

2021 年 2 月 13 日の福島県沖の地震の揺れに関するアンケート調査

Questionnaire Surveys on Seismic Shaking for the Earthquake off the coast of Fukushima Prefecture on Feb 13, 2021

気象庁地震火山部地震津波監視課*

Earthquake and Tsunami Observations Division, Seismology and Volcanology Department,
Japan Meteorological Agency

(Received November 8, 2024; Accepted February 21, 2025)

1 はじめに

地震発生時の迅速な初動対応等に資するため、気象庁は、震度計で機械計測した震度と起こりうる現象や被害についての対応の目安を示す「気象庁震度階級関連解説表（気象庁，2009）」（以下，解説表）（付録1）を作成している。解説表の内容は「震度に関する検討会」（気象庁・消防庁，2009）で検討されたものであり，同検討会では，定期的に解説表の内容を点検し，建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合等には更新することとされた。これを踏まえ，気象庁は，顕著な被害が発生した地震について，気象庁震度階級関連解説表の点検を目的とした地震の揺れに関するアンケート調査を実施している。

今回のアンケート調査は，2021 年 2 月 13 日 23 時 07 分に発生した福島県沖の地震（最大震度 6 強，図 1）を対象としたものである。

2 調査方法

2.1 アンケート調査票の配付および回収，有効調査票数

本アンケート調査の対象観測点は，震度 5 弱以上を観測した震度観測点のうち，約 1 ヶ月後の 3 月 20 日 18 時 09 分に宮城県沖で発生した地震（最大震度 5 強）で同一又は大きい震度を観測した観測点や，周辺に住家が少ない観測点を除外した，79 地点とした。表 1 に，アンケート調査票（以下，調査票）の配付対象とした震度観測点を示す。

調査票の配付数は，過去のアンケート調査の実績を参考にして，震度 6 強を観測した地点では 1 地点あたり 100 部，震度 6 弱から震度 5 弱を観測した地点では

1 地点あたり 50 部を目安とした。アンケートの主目的が解説表の記載内容の点検であることから，原則として震度観測点から 200m 以内の家屋に調査票を配付することとし，家屋が少ない場合は約 300m まで範囲を広げた。調査票の配布は，2021 年 9 月に実施し，合計 4102 部を対象家屋のポストに投函した。調査票の回収にあたっては，料金受取人払い郵便により返送していただく方法とした，

回収された調査票のうち，回答を 1 つ選択する設問で，複数の回答があった場合には，上位の回答（より大きい揺れに対応する回答）を採用して，有効調査票として扱った。また，住所が記入されていない場合においても，配付した場所における回答結果であると判断できたものは，有効調査票として扱った。調査票回収数は 1744 部であり，そのうち有効調査票は 1739 部であった。配付数 4102 部に対する有効調査票の回収率は約 42% となり，「平成 30 年北海道胆振東部地震」のアンケート調査（気象庁地震火山部地震津波監視課，2025b）の 44%，2019 年 6 月 18 日の山形県沖の地震のアンケート調査（気象庁地震火山部地震津波監視課，2025a）の 43% に比べ，やや低い結果となった。表 1 に，アンケート調査対象とした震度観測点ごとの有効調査票数を示す。また，震度別の調査票配付数，有効調査票数および有効調査票の回収率を表 2 に示す。なお，調査票配付作業および回答データ入力作業は，事業者へ委託した。

2.2 調査票

調査票での設問は，太田・他（1979）のものを基本としつつ，解説表の点検に資する観点から気象庁独自

*阿部正雄（元地震津波監視課），川合亜紀夫（地震津波監視課）

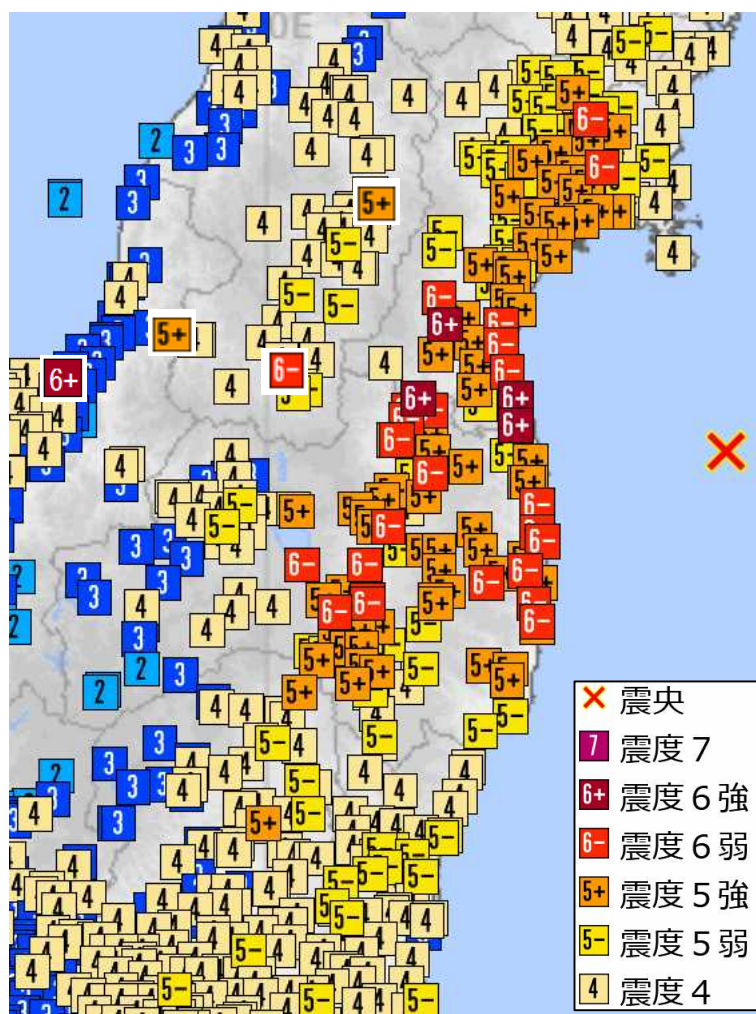


図 1 2021 年 2 月 13 日 23 時 07 分に発生した福島県沖の地震の震度分布図。

表 1 アンケート調査対象地点 (79 地点)

観測点名	震度	有効 調査票数	観測点名	震度	有効 調査票数
蔵王町円田＊	6 強	15	福島伊達市梁川町＊	6 弱	22
新地町谷地小屋＊	6 強	55	本宮市白岩＊	6 弱	14
相馬市中村＊	6 強	65	福島伊達市前川原＊	6 弱	26
国見町藤田＊	6 強	55	檜葉町北田＊	6 弱	14
石巻市桃生町＊	6 弱	23	須賀川市八幡山＊	6 弱	21
山元町浅生原＊	6 弱	24	郡山市朝日	6 弱	21
登米市迫町＊	6 弱	20	郡山市開成＊	6 弱	18
岩沼市桜＊	6 弱	28	郡山市湖南町＊	6 弱	24
宮城川崎町前川＊	6 弱	17	須賀川市八幡町＊	6 弱	28
天栄村下松本＊	6 弱	9	桑折町谷地＊	6 弱	25

(＊は気象庁以外の震度観測点)

2021 年 2 月 13 日の福島県沖の地震の揺れに関するアンケート調査

表 1 アンケート調査対象地点（79 地点） 続き

観測点名	震度	有効 調査票数	観測点名	震度	有効 調査票数
川俣町五百田＊	6 弱	23	福島伊達市霊山町＊	5 強	25
南相馬市小高区＊	6 弱	23	南相馬市原町区三島町	5 強	17
福島市五老内町＊	6 弱	21	南相馬市原町区本町＊	5 強	19
大郷町粕川＊	5 強	26	浅川町浅川＊	5 強	25
石巻市前谷地＊	5 強	18	福島市松木町	5 強	31
白石市亘理町＊	5 強	36	宮城加美町小野田＊	5 弱	18
名取市増田＊	5 強	29	栗原市瀬峰＊	5 弱	26
角田市角田＊	5 強	19	仙台青葉区雨宮＊	5 弱	21
大河原町新南＊	5 強	20	仙台太白区山田＊	5 弱	19
村田町村田＊	5 強	18	多賀城市中央＊	5 弱	24
柴田町船岡	5 強	16	色麻町四竈＊	5 弱	19
仙台青葉区落合＊	5 強	20	宮城加美町中新田＊	5 弱	23
仙台若林区遠見塚＊	5 強	21	栗原市築館＊	5 弱	13
塩竈市今宮町＊	5 強	22	米沢市林泉寺＊	5 弱	23
大崎市古川三日町	5 強	20	白鷹町荒砥＊	5 弱	8
福島市桜木町＊	5 強	22	中山町長崎＊	5 弱	24
白河市東＊	5 強	21	白河市郭内	5 弱	22
田村市常葉町＊	5 強	10	白河市八幡小路＊	5 弱	24
南相馬市原町区高見町＊	5 強	23	猪苗代町城南	5 弱	17
白河市新白河＊	5 強	27	いわき市小名浜	5 弱	16
本宮市本宮＊	5 強	28	いわき市錦町＊	5 弱	20
南相馬市鹿島区西町＊	5 強	19	笠間市石井＊	5 弱	19
須賀川市長沼支所＊	5 強	14	東海村東海＊	5 弱	12
二本松市金色＊	5 強	18	日立市助川小学校＊	5 弱	21
鏡石町不時沼＊	5 強	29	日立市役所＊	5 弱	17
玉川村小高＊	5 強	24	常陸太田市金井町＊	5 弱	22
小野町中通＊	5 強	19	笠間市中央＊	5 弱	15
小野町小野新町＊	5 強	22	常陸大宮市北町＊	5 弱	16
田村市船引町	5 強	19	城里町石塚＊	5 弱	15
田村市滝根町＊	5 強	17			

（＊は気象庁以外の震度観測点）

表 2 有効調査票数および回収率

調査対象震度	5 弱	5 強	6 弱	6 強	計
調査票配付数	1,200	1600	892	410	4102
有効調査票数	454	694	401	190	1739
有効調査票の回収率	37.8%	43.4%	45.0%	46.3%	42.4%

の設問を一部追加したものが、新原（2012）、平松・他（2014）、宝田・船山（2016）および大河原・他（2017）のアンケート調査において用いられてきた。その後、大河原（2017）により解説表の表現と対応の良い新たな調査票が提案され、気象庁（2018）および相川・森下（2018）では、その調査票を用いたアンケート調査が行われた。今回のアンケート調査では、気象庁（2018）および相川・森下（2018）での結果を踏まえてさらに見直しを行った、黒木・他（2022）の調査票（付録2）を使用した。

3 調査結果

本アンケート調査結果を付録3にまとめた。調査票（付録2）の設問（1）（付録3の問1）の住所については、調査票の配付地点が調査対象範囲内（震度観測点近傍）にあることを確認するためだけのものであることから、付録3では省略した。調査票の設問（2）から（33）は、付録3の問2から問33に該当する。問33の後に、回答者の性別および年齢の割合を示した。調査票の設問（11）（付録3の問11）については、地震発生時に乗り物に乗っていた方への設問であるが、該当者が存在しないため省略した。問12～問33については、各設問に対応する解説表の表現を抜粋して記載した表も示した。

なお、付録3の各問において、「免震・自宅外除く」のように集計対象に制限をかけている場合は、その旨を記載した。例えば、問12および問13の人の体感・行動については、免震構造の建物にいたものを除いた。免震構造の建物では、建物および内部に伝わる揺れが一般の建物と異なると考えられるからである。また、地震発生時に1階もしくは2階にいた人に限定した。これは、解説表（付録1）に記載があるように、気象庁が発表している震度が、原則として地表や低層建物の一階に設置した震度計による観測値であることから、震度計設置場所の条件に近いものとするためである。

4 調査結果と解説表との整合性の評価

本アンケート調査の分析においては、調査票の配布対象地点（震度観測点から200m～300m以内の主に戸建住宅）での震度は、震度観測点での震度と同じであると仮定した。そして、本アンケート調査で判明した各震度での人の揺れの感じ方や屋内の状況等が、解説

表と合っているかどうか（整合性）を、以下に記載した基準を使って評価した。これらの基準は、気象庁地震火山部地震津波監視課（2025b）による「平成30年北海道胆振東部地震の揺れに関するアンケート調査」と同様である。

・家屋の耐震性

建築基準法施行令改正による新耐震基準が1981年6月1日に施行されたため、その日以降に建築確認を受けた建物については新耐震基準に該当すると考えられる。本アンケート調査を行ったのは2021年であることから、築41年を区切りとして、それよりも築浅の場合「耐震性が高い」とした。ただし、付録2(6)において、築41年以上であっても、「耐震補強工事を実施した」と回答した場合や耐震診断の結果「耐震性あり」であったと回答した場合は、「耐震性が高い」とした。

・被害などの量

解説表では、被害などの量を概数で表せない場合に「まれに」や「大半」といった副詞・形容詞を用いている。本アンケート調査結果と解説表との整合性の評価を行う際には、解説表（付録1）に記載されているそれらの用語の意味を目安とし、それぞれの用語は以下の割合であるとした。

「まれに」：0%～2%未満。

「大半」：約5割以上（45%以上）であれば整合、約4割以上（35%以上）であれば概ね整合。

「がある、がいる」：約1割（5%以上15%未満）であれば整合、2%以上25%未満（5%以上15%未満を除く）であれば概ね整合。

「～する（断定的表現）」：約7割以上（65%以上）であれば整合、約6割以上（55%以上）であれば概ね整合。

・参考扱いとするもの

信頼水準を95%とすると、標本誤差を10%以内にするにはいくつの標本数（サンプル）が必要か、下記の式で計算した（総務省統計局ホームページ参照）。

$$n = \lambda^2 \frac{p(1-p)}{d^2}$$

n : 必要な標本数, p : 比率, d : 標本誤差, λ : 信頼水準

p に0.5, d に0.1, λ に信頼水準95%の場合の1.96を代入した場合、必要なサンプル数は96となり、約100サンプル必要であることがわかる。そこで、サンプル

数（各設問における、各震度での回答数の合計）が 100 程度ないもの（80 サンプル未満）については参考扱いとし、分析および評価の対象外とした。本稿において、参考扱いとした割合については、〇%（参考）として

記載した。

表 3 に、具体的な項目ごとの、各震度における整合性の分析結果をまとめた。また、以下に、それらの整合性判断の根拠を述べる。

表 3 解説表との整合結果（整合〇、概ね整合△、不整合で解説表の表現よりも実際の被害等が少ない場合は×↓、不整合で解説表の表現よりも実際の被害等が多い場合は×↑、分析対象から除外－）

	震度 5 弱	震度 5 強	震度 6 弱	震度 6 強
人の体感・行動への支障	△	×↓	×↓	×↓
地震への驚き・恐怖	×↓			
電柱の動き	－			
つり下げものの動き	×↓			
棚にある食器類の落下	△	○		
書棚の本の落下	△	○		
座りの悪い置物	×↓			
薄型テレビの状況（台からの落下）		○		
重い置物		○		
固定していない家具	○	○	△	○
ドアの開閉の状況			△	
木造で耐震性が高い場合、壁などのひび割れ・亀裂			×↑	×↑
木造で耐震性が低い場合、壁などのひび割れ・亀裂	×↑	△	○	－
木造で耐震性が低い場合、瓦の落下			－	
木造で耐震性が高い場合、建物の傾斜・倒壊				
木造で耐震性が低い場合、建物の傾斜・倒壊			○	－
建物の壁のタイルの状況			×↑	－
建物の窓ガラスの状況	○	△	△	○
自動販売機の転倒		×↓～△		
ブロック塀の状況		○		×↓～△
地盤の亀裂や液状化の状況	○	○	○	△
斜面等の状況	△	○	△	－
断水・停電の状況	○			△

注）灰色の箇所は、解説表に記載がないところを示す。

4.1 人の体感・行動

地震発生中の人の体感・行動については、付録 3 問 12 および問 13 の回答で分析した。

4.1.1 行動支障の有無（付録 3 問 12）

・震度 5 弱

解説表の震度 5 弱の表現は「大半の人が物につかまりたいと感じる」であり、回答選択肢の「1. 行動への支障はなかった」以外の合計は約 42% であることから、概ね整合していると言える。

・震度 5 強

解説表の震度 5 強の表現は「大半の人が物につかまらなと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる」であるが、回答選択肢の「3. 物につかまらなと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」から「7. 揺れで飛ばされた」までの合計は約 33% と少なく、整合していない。

・震度 6 弱

解説表の震度 6 弱の表現は「立っていることが困難になる」であるが、回答選択肢の「4. 立っている（立つ）ことが困難だった」から「7. 揺れで飛ばされた」までの合計は約 29% と少なく、整合していない。

・震度 6 強および震度 7

解説表の震度 6 強および震度 7 の表現は「立ってることができず、はわなと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある」であるが、今回の地震の最大震度である 6 強であった人々の中で、回答選択肢の「5. 立っている（立つ）ことができず、はわなと動くことができなかった」から「7. 揺れで飛ばされた」までの合計は約 30% と少なく、整合していない。

4.1.2 驚きや恐怖の有無（付録 3 問 13）

解説表の震度 5 弱の表現は「大半の人が恐怖を覚える」であるが、回答選択肢の「3. 恐怖を覚えた」は約 33% と少なく、整合していない。

4.2 電線や電柱の動き（付録 3 問 14）

地震発生中の電線や電柱の動きについては、付録 3 問 14 に集計結果を示したが、各震度における回答者数が 23～67 サンプルと少なかつたため、分析対象から除外した。

4.3 屋内および建物の状況

屋内および建物の状況については、付録 3 問 15～問 28 の回答で分析した。

4.3.1 つり下げものの動き（付録 3 問 15）

・震度 5 弱

解説表の震度 5 弱の表現は「電灯などのつり下げ物が激しく揺れる」であるが、回答選択肢の「4. つるしであるものが激しく揺れた」は約 10% と少なく、整合していない。

4.3.2 棚にある食器類の落下（付録 3 問 16）

・震度 5 弱

解説表の震度 5 弱の表現は「落ちることがある」であり、回答選択肢の「3. 棚の食器類の中には落ちたものもあった」から「6. 棚自体が倒れた」までの合計は震度 5 弱で約 20% であることから、概ね整合していると言える。

・震度 5 強

解説表の震度 5 強の表現は「落ちるものが多くなる」であり、回答選択肢の「3. 棚の食器類の中には落ちたものもあった」から「6. 棚自体が倒れた」までの合計は震度 5 強で約 43% であり、震度 5 強の方が震度 5 弱より食器類が落ちる割合が多くなっていることから、整合していると言える。

4.3.3 書棚の本の落下（付録 3 問 17）

・震度 5 弱

解説表の震度 5 弱の表現は「落ちることがある」であり、回答選択肢の「2. 書棚の本の中には落ちたものもあった」から「5. 書棚自体が倒れた」までの合計は震度 5 弱で約 23% であることから、概ね整合している。

・震度 5 強

解説表の震度 5 強の表現は「落ちるものが多くなる」であり、回答選択肢の「2. 書棚の本の中には落ちたものもあった」から「5. 書棚自体が倒れた」までの合計は震度 5 強では約 44% であり、震度 5 強の方が震度 5 弱より書棚の本が落ちる割合が多くなっていることから、整合している。

4.3.4 座りの悪い置物（付録 3 問 18）

・震度 5 弱

解説表の震度5弱の表現は「座りの悪い置物の大半が倒れる」であるが、回答選択肢の「3. 座りの悪い置物の大半が倒れた」と「4. 座りの悪い置物のほとんど（または全部）が倒れた」の合計は約2%と少なく、整合していない。

4.3.5 薄型テレビ（付録3問19）

・震度5強

解説表の震度5強の表現は「テレビが台から落ちることがある」である。最後に解説表の見直しを行った2009年3月時点で想定していたテレビは、主に重いブラウン管テレビであった。現在はブラウン管テレビを使用している一般家庭は少なく、薄型テレビが主流であるため、本アンケート調査では薄型テレビについて評価した。回答選択肢のうち、「落ちた」という2つの回答である「2. 固定していない薄型テレビがあり、台から落ちたりしたものがあつた」と「4. 薄型テレビは全て固定していたが、台から落ちたりしたものがあつた」の合計は約7%であることから、薄型テレビを対象とした場合でも解説表の表現と整合していると言える。

4.3.6 重い置物（付録3問20）

・震度5強

解説表の震度5強の表現は「テレビが台から落ちることがある」であり、ここでは「テレビ」を「重い置物」と置き換えて評価した。回答選択肢の「2. 重い置物などの中には落ちたものもあつた」から「4. 重い置物などのほとんど（または全部）が落ちた」までの合計は約13%であることから、整合している。

4.3.7 固定していない家具（付録3問21）

・震度5弱

解説表の震度5弱の表現は「移動することがあり、不安定なものは倒れることがある」であり、回答選択肢の「2. 固定していない家具の中には移動したものもあつた」から「7. 固定していない家具の中には飛んだものもあつた」までの合計は約10%であることから、整合している。

・震度5強

解説表の震度5強の表現は「固定していない家具が倒れることがある」であり、回答選択肢の「3. 固定していない家具が倒れたものもあつた」から「7. 固定し

ていない家具の中には飛んだものもあつた」までの合計は約7%であることから、整合している。

・震度6弱

解説表の震度6弱の表現は「固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある」であり、回答選択肢の「4. 固定していない家具の大半が移動し、倒れたものもあつた」から「7. 固定していない家具の中には飛んだものもあつた」までの合計は4%であり、概ね整合している。

・震度6強

解説表の震度6強の表現は「固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる」であり、回答選択肢の「4. 固定していない家具の大半が移動し、倒れたものもあつた」から「7. 固定していない家具の中には飛んだものもあつた」までの合計は震度6強で約27%であり、震度6強の方が震度6弱より家具移動や転倒が多くなっていることから、整合している。

4.3.8 ドアの開閉の状況（付録3問22）

・震度6弱

解説表の震度6弱の表現は「ドアが開かなくなることがある」であり、回答選択肢の「2. 開かなくなったドアがあつた」は約15%であることから、概ね整合している。

4.3.9 壁などへのひび割れ・亀裂（付録3問23）

集計にあたっては、築年数や耐震補強等を考慮して、木造で耐震性が高い場合と低い場合に分けて集計した。鉄筋コンクリート造建物については、付録3問2の自宅の構造についての設問で、サンプル数が、震度5弱が17、5強が25、6弱が16、6強が3と少なかったため、分析対象から除外した。

4.3.9.1 木造で耐震性が高い場合

・震度6弱

解説表の震度6弱の表現は「壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある」であるが、回答選択肢の「2. 軽微なひび割れ・亀裂があつた」から「6. 大きなひび割れ・亀裂が数多くあつた」までの合計は約74%と多く、整合していない。

・震度6強

解説表の震度6強の表現は「壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある」であるが、回答選択肢の「3.

ひび割れ・亀裂があった」から「6. 大きなひび割れ・亀裂が数多くあった」までの合計は約 68%と多く、整合していない。

4.3.9.2 木造で耐震性が低い場合

・震度 5 弱

解説表の震度 5 弱の表現は「壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある」であるが、回答選択肢の「2. 軽微なひび割れ・亀裂があった」から「6. 大きなひび割れ・亀裂が数多くあった」までの合計は約 27%と多く、整合していない。

・震度 5 強

解説表・震度 5 強の震度 5 強の表現は「壁などのひび割れ・亀裂がみられることがある」であるが、選択肢の「3. ひび割れ・亀裂があった」から「6. 大きなひび割れ・亀裂が数多くあった」までの合計は約 23%であることから、概ね整合している。

・震度 6 弱

解説表の震度 6 弱の表現は「壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある」であり、回答選択肢の「5. 大きなひび割れ・亀裂があった」から「6. 大きなひび割れ・亀裂が数多くあった」までの合計は 9%であることから、整合している。

・震度 6 強

震度 6 強のサンプル数は 27 と少なかったため、分析対象から除外した。

4.3.10 瓦の落下（付録 3 問 24 と問 25）

問 24 は瓦の落下状況について尋ねた結果であるが、評価対象である木造で耐震性が低い建物における震度 6 弱のサンプル数は 35 と少なかったため、分析対象から除外した。また、問 25 は瓦の地震対策（落下防止）について尋ねた結果であるが、サンプル数が 5 と少なかったため集計から除外した。

4.3.11 建物の傾斜・倒壊（付録 3 問 26）

集計にあたっては築年数や耐震補強等を考慮して木造で耐震性が高い場合と低い場合に分けて集計した。鉄筋コンクリート造建物については、4.3.9 項同様、サンプル数が少なかったため、分析対象から除外した。

4.3.11.1 木造で耐震性が高い場合

・震度 7

解説表の表現は震度 7 で「まれに傾くことがある」であるが、回答選択肢の「2. 建物が少し傾いた」から「5. 建物が倒れた」までの合計は、震度 5 弱で約 3%と、震度 5 弱の段階で震度 7 の表現と整合していることになり、整合していない。

4.3.11.2 木造で耐震性が低い場合

・震度 6 弱

解説表の震度 6 弱の表現は「傾いたりすることがある。倒れるものもある」であり、回答選択肢の「2. 建物が少し傾いた」から「5. 建物が倒れた」までの合計は、約 11%であることから、整合している。

・震度 6 強

震度 6 強のサンプル数は 26 と少なかったため、分析対象から除外した。

4.3.12 建物の壁のタイルの状況（付録 3 問 27）

・震度 6 弱

解説表の震度 6 弱の表現は「壁のタイルが破損、落下することがある」であるが、回答選択肢の「2. 外壁のタイルの破損、落下があった」から「4. ほとんど（または全部）の外壁のタイルが破損、落下した」までの合計は約 55%と多く、整合していない。

・震度 6 強

震度 6 強のサンプル数は 51 と少ないため分析対象から除外した。

4.3.13 建物の窓ガラスの状況（付録 3 問 28）

・震度 5 弱

解説表の震度 5 弱の表現は「まれに窓ガラスが割れて落ちることがある」であり、回答選択肢の「3. 割れて落ちた窓ガラスがあった」から「5. ほとんど（または全部）の窓ガラスが割れて落ちた」までの合計は約 0.2%であることから、整合している。

・震度 5 強

解説表の震度 5 強の表現は「窓ガラスが割れて落ちることがある」であり、回答選択肢の「3. 割れて落ちた窓ガラスがあった」から「5. ほとんど（または全部）の窓ガラスが割れて落ちた」までの合計は約 2%であることから、概ね整合している。

・震度 6 弱

解説表の震度 6 弱の表現は「窓ガラスが破損、落下することがある」であり、回答選択肢の「3. 割れて落

ちた窓ガラスがあった」から「5. ほとんど（または全部）の窓ガラスが割れて落ちた」までの合計は約 3% であることから、概ね整合している。

・震度 6 強

解説表の震度 6 強の表現は「窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる」であり、回答選択肢の「3. 割れて落ちた窓ガラスがあった」から「5. ほとんど（または全部）の窓ガラスが割れて落ちた」までの合計は約 12% であり、震度 6 強の方が震度 6 弱より窓ガラスが破損、落下することが多いことから、解説表での震度 6 強の表現は整合している。

4.4 屋外の状況（建物の状況を除く）

屋外の状況については、付録 3 問 11 および問 29～33 の回答で分析した。

4.4.1 自動車の運転の状況（付録 3 問 11）

震度観測点近くを運転していた人による回答はなかった。

4.4.2 自動販売機の転倒（付録 3 問 29）

解説表の震度 5 強の表現は「据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある」であるが、据付けが不十分か否かを回答者が判断することはできないため、調査票では単に「自動販売機」とした。回答選択肢の「2. 倒れた自動販売機があった」から「3. 倒れた自動販売機が数多くあった」までの合計は約 0.3% と少なく、整合していないという評価になるが、据付けが不十分ではない、つまりしっかり据付けられている自動販売機が含まれていることを勘案すると、「整合していない」から「概ね整合している」の間である可能性があると考えられる。

4.4.3 ブロック塀の状況（付録 3 問 30）

・震度 5 強

解説表の震度 5 強の表現は「補強されていないブロック塀が崩れることがある」であるが、補強されているか否かを回答者が判断することはできないため、調査票では単に「ブロック塀」とした。回答選択肢の「3. 崩れたブロック塀があった」と「4. 崩れたブロック塀が数多くあった」の合計は約 8% であることから、整合している。ただし、それらの回答の中には、補強されているブロック塀が含まれていることに留意する

必要がある。

・震度 6 弱

解説表の震度 6 弱には、ブロック塀についての表現はない。

・震度 6 強

解説表の震度 6 強の表現は「補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる」であるが、回答選択肢「4. 崩れたブロック塀が数多くあった」と「5. ブロック塀のほとんど（または全部）が崩れた」の合計は約 4% と少なく、整合していないという評価になるが、補強されているブロック塀が含まれていることを勘案すると、「整合していない」から「概ね整合している」の間である可能性があると考えられる。

4.4.4 地盤の亀裂や液状化の状況（付録 3 問 31）

・震度 5 弱および震度 5 強

解説表の表現は「亀裂や液状化が生じることがある」であり、回答選択肢の「2. 道路や地盤に亀裂（小さな地割れ）、液状化の被害等が生じたところがあった」から「4. 道路や地盤に大きな地割れが生じたところがあった」の合計は、震度 5 弱で約 6%、震度 5 強で約 11% であることから、整合している。

・震度 6 弱

解説表の表現は「地割れが生じることがある」であり、回答選択肢の「3. 道路や地盤に地割れが生じたところがあった」から「4. 道路や地盤に大きな地割れが生じたところがあった」の合計は、約 13% あることから、整合している。

・震度 6 強

解説表の表現は、震度 6 強と震度 7 で「大きな地割れが生じることがある」であり、選択肢の「4. 大きな地割れが生じたところがあった」は震度 6 強で約 4% であることから、概ね整合している。

4.4.5 斜面等の状況（付録 3 問 32）

・震度 5 弱および震度 5 強

解説表の表現は「落石やがけ崩れが発生することがある」であり、回答選択肢の「2. 斜面で落石が発生したところがあった」および「3. 斜面でがけ崩れが発生したところがあった」の合計は、震度 5 弱で約 4%、震度 5 強で約 6% であることから、震度 5 弱は概ね整合、震度 5 強は整合している。

・震度 6 弱

解説表の表現は「がけ崩れや地すべりが発生することがある」であり、回答選択肢の「3. 斜面でがけ崩れが発生したところがあった」から「5. 斜面でがけ崩れが多発した」までの合計は約 3%であることから、概ね整合している。

・震度 6 強および震度 7

震度 6 強のサンプル数が 29 と少ないため、分析対象から除外した。

4.5 断水・停電の状況（付録 3 問 33）

・震度 5 弱程度以上

解説表の表現は「震度 5 弱程度以上の揺れがあった地域では、断水・停電が発生することがある」であり、回答選択肢の「2. 断水や停電となった建物があった」および「3. 広い地域で断水や停電となった」の合計は震度 5 弱で約 5%であることから、整合している。

・震度 6 強程度以上

解説表の表現には「震度 6 強程度以上の揺れとなる地震があった場合には広い地域で、ガス、水道、電気の供給が停止することがある」との記述もあり、回答選択肢の「3. 広い地域で断水や停電となった」は震度 6 強で約 18%であることから、概ね整合していると言える。

4.6 自由記載欄

今回の調査では、調査票（付録 2）の設問（34）に、自由回答として、今回の地震により建物（自宅）の屋内外で生じた被害や、周辺（数十メートルの範囲）で目撃した被害や現象などについて、自由記載による回答を求める設問を用意し、多くの方々より有用な内容を記載して頂いた。その中から、アンケート調査の対象としていない被害状況に関する記載について一部抜粋し、付録 4 としてまとめた。文章は、調査票の記入欄に記載されていたもののうち、地震による被害を抽出し、用語を統一するなど一部編集したものを掲載している。

5 考察

解説表の表現と実際の被害等は、大半が不整合ではなかった（表 3）。不整合であったものについて、以下に考察する。

・人の体感・行動への支障、地震への驚き・恐怖

地震発生中の人の体感・行動や地震への驚き・恐怖については、解説表での表現よりは行動に支障はなく、恐怖を覚えなかったとする回答が多かった。一方、「平成 30 年北海道胆振東部地震」のアンケート調査（気象庁地震火山部地震津波監視課（2025b））や 2018 年 6 月 18 日の大阪府北部の地震の揺れに関するアンケート調査（黒木・他（2022））では、解説表の表現と実際の体感等は比較的整合していた。これは、今回のアンケート調査対象地点は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」で強い揺れを観測し、被害が生じたところが多かったことや、その地震発生後も引き続き大きな余震が発生していたことから、地震の揺れに慣れていたことが一因と考えられる。また、今回の地震では地震発生後に緊急地震速報（警報）が発表されており、震度 5 弱以上を観測した地域では、主要動の到達まで 5 秒程度以上の猶予時間があった（気象庁, 2021）ことから、事前に強い揺れが来ることを知っていて身構えることができた住民がいる可能性があることも、回答に影響を及ぼしたと考えられる。このことから、今回の分析結果のみから、解説表のこの部分の表現を変更すべきという結論を出すべきではないと考える。

・木造で耐震性が高い場合の壁などのひび割れ・亀裂

木造で耐震性が高い住宅の、壁などのひび割れ・亀裂については、解説表での表現より実際の被害の方が多いという解析結果となった。この傾向は、「平成 30 年北海道胆振東部地震」のアンケート調査（気象庁地震火山部地震津波監視課（2025b））や 2018 年 6 月 18 日の大阪府北部の地震の揺れに関するアンケート調査（黒木・他（2022））でも同様である。気象庁が実施してきた一連のアンケート調査では 1981 年以降に建築された、いわゆる新耐震基準で建てられた住宅は全て耐震性が高いとして集計を行っている。新耐震基準では、数百年に一回は起こりうる大きさの力（震度 6 強～7 程度）に対しては、損傷を受けはしても人命が損なわれるような壊れ方をしないとされている。逆に言えば、震度 6 強～7 程度の揺れに見舞われた場合には、新耐震基準で建てられた住宅とはいえども、倒壊はしないが壁にひび割れ・亀裂が数多く生じることもあり得ると考えられる。解説表の「耐震性が高い木造建物（住宅）」は、震度 6 強で「壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。」、震度 7 で「壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。まれに傾くことがある。」

とされており、これらの表現は、新耐震基準で建てられた住宅で起こりうる被害の程度のうち、比較的被害が少ないものを表していると考え、アンケート調査結果と整合する。解説表の表現が妥当であるか否かを検討する際には、新耐震基準の建物が受ける被害の程度に幅があることを勘案する必要があり、現段階では、解説表の表現はその幅から逸脱しているものであるとは考えられない。

6 まとめ

2021 年 2 月 13 日 23 時 07 分に発生した福島県沖の地震（最大震度 6 強）の揺れについて、2021 年 9 月にアンケート調査を行い、気象庁震度階級関連解説表と実際の被害等との整合性を評価した。その結果、大半の項目は両者が整合もしくは概ね整合していることがわかった。また、不整合であった項目についても、その原因と考えられることを考慮に入れると、解説表における表現をただちに変更すべきであるとは考えられない。

謝辞

本アンケート調査に回答して下さった調査対象者の皆様のご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

文献

- 相川達朗・森下秀昭 (2018): 2016 年 10 月 21 日の鳥取県中部の地震の揺れに関するアンケート調査, 験震時報, 82:5, 1-44.
- 大河原斉揚・船山稔・宝田司 (2017): 2014 年 11 月 22 日の長野県北部の地震の揺れに関するアンケート調査, 験震時報, 81:2, 1-26.
- 大河原斉揚 (2017): 最近の顕著な地震における揺れに関するアンケート調査を通した気象庁震度階級関連解説表の検証およびアンケート調査票の更新に関する提案, 験震時報, 81:4, 1-52.
- 太田裕・後藤典俊・大橋ひとみ (1979): アンケートによる地震時の震度の推定, 北海道大学工学部研究報告, 92, 117-128.
- 気象庁 (2009): 気象庁震度階級関連解説表, <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/shindo/kaisetsu.html>, (参照 2019-12-06) .
- 気象庁・消防庁 (2009): 震度に関する検討会報告書, [https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/study-](https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/study-panel/shindo-kentokai/kentokai-houkoku/report.pdf)

[panel/shindo-kentokai/kentokai-houkoku/report.pdf](https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/study-panel/shindo-kentokai/kentokai-houkoku/report.pdf), (参照2023-09-13) .

気象庁 (2018): 気象庁技術報告第 135 号「平成 28 年 (2016年) 熊本地震調査報告」, 91-154.

気象庁(2021): 「緊急地震速報提供から主要動到着までの時間」,

https://www.data.jma.go.jp/cew/data/nc/pub_hist/2021/02/20210213230800/reachtime/reachtime.html)

気象庁地震火山部地震津波監視課(2025a): 2019年6月18日の山形県沖の地震の揺れに関するアンケート調査, 験震時報, 88:9, 1-56

気象庁地震火山部地震津波監視課(2025b): 平成30年北海道胆振東部地震の揺れに関するアンケート調査, 験震時報, 88:8, 1-71

黒木英州・相川達朗・阿部正雄 (2022): 2018 年 6 月 18 日の大阪府北部の地震の揺れに関するアンケート調査, 験震時報, 85:9, 1-54.

新原俊樹 (2012): 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震における震度に関するアンケート調査について, 験震時報, 75, 1-12.

総務省統計局: なるほど統計学園高等部 | 調査に必要な対象者数, https://www.stat.go.jp/naruhodo/15_episode/toukeigaku/taishosha.html, (参照 2023-09-17) .

宝田司・船山稔 (2016): 2013 年 4 月 13 日の淡路島付近の地震および 2014 年 3 月 14 日の伊予灘の地震における揺れに関するアンケート調査, 験震時報, 79, 39-61.

平松秀行・阿部正雄・山崎明 (2014): 平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震等の揺れに関するアンケート調査, 験震時報, 78, 45-64.

(編集担当 鎌谷紀子, 近藤さや)

・気象庁震度階級関連解説表

使用にあたっての留意事項

- (1) 気象庁が発表している震度は、原則として地表や低層建物の一階に設置した震度計による観測値です。この資料は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すもので、それぞれの震度に記述される現象から震度が決定されるものではありません。
- (2) 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は震度計が置かれている地点での観測値であり、同じ市町村であっても場所によって震度が異なることがあります。また、中高層建物の上層階では一般に地表より揺れが強くなるなど、同じ建物の中でも、階や場所によって揺れの強さが異なります。
- (3) 震度が同じであっても、地震動の振幅（揺れの大きさ）、周期（揺れが繰り返す時の 1 回あたりの時間の長さ）及び継続時間などの違いや、対象となる建物や構造物の状態、地盤の状況により被害は異なります。
- (4) この資料では、ある震度が観測された際に発生する被害の中で、比較的多く見られるものを記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの震度階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- (5) この資料は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、5 年程度で定期的に内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- (6) この資料では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

用語	意味
まれに	極めて少ない。めったにない。
わずか	数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。
大半	半分以上。ほとんどよりは少ない。
ほとんど	全部ではないが、全部に近い。
が（も）ある、 が（も）いる	当該震度階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くはないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。
多くなる	量的に表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。
さらに多くなる	上記の「多くなる」と同じ意味。下位の階級で上記の「多くなる」が使われている場合に使用。

※ 気象庁では、アンケート調査などにより得られた震度を公表することがありますが、これらは「震度〇相当」と表現して、震度計の観測から得られる震度と区別しています。

人の体感・行動、屋内の状況、屋外の状況

震度 階級	人の体感・行動	屋内の状況	屋外の状況
0	人は揺れを感じないが、地震計には記録される。	—	—
1	屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。	—	—
2	屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。	—
3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。眠っている人の大半が、目を覚ます。	棚にある食器類が音を立てることがある。	電線が少し揺れる。
4	ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。
5 弱	大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。
5 強	大半の人が、物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが増える。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。
6 弱	立っていることが困難になる。	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。

6 強	立っていることができず、はわな いと動くことができない。揺れに ほんろうされ、動くこともできず、 飛ばされることもある。	固定していない家具のほとんどが移 動し、倒れるものが増える。	壁のタイルや窓ガラスが破損、 落下する建物が増える。補強 されていないブロック塀のほ とんどが崩れる。
7		固定していない家具のほとんどが移 動したり倒れたりし、飛ぶこともあ る。	壁のタイルや窓ガラスが破損、 落下する建物がさらに多くな る。補強されているブロック塀 も破損するものがある。

木造建物（住宅）の状況

震度 階級	木造建物（住宅）	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5 弱	—	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。
5 強	—	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。
6 弱	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられること がある。	壁などのひび割れ・亀裂が増える。 壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある。 瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れ るものもある。
6 強	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがあ る。	壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが増える。 傾くものや、倒れるものが増える。
7	壁などのひび割れ・亀裂が増える。 まれに傾くことがある。	傾くものや、倒れるものがさらに増える。

（注 1）木造建物（住宅）の耐震性により 2 つに区分けした。耐震性は、建築年代の新しいものほど高い傾向があり、概ね昭和 56 年（1981 年）以前は耐震性が低く、昭和 57 年（1982 年）以降には耐震性が高い傾向がある。しかし、構法の違いや壁の配置などにより耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。

（注 2）この表における木造の壁のひび割れ、亀裂、損壊は、土壁（割り竹下地）、モルタル仕上壁（ラス、金網下地を含む）を想定している。下地の弱い壁は、建物の変形が少ない状況でも、モルタル等が剥離し、落下しやすくなる。

（注 3）木造建物の被害は、地震の際の地震動の周期や継続時間によって異なる。平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震のように、震度に比べ建物被害が少ない事例もある。

鉄筋コンクリート造建物の状況

震度 階級	鉄筋コンクリート造建物	
	耐震性が高い	耐震性が低い
5 強	—	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。
6 弱	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。
6 強	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。	壁、梁（はり）、柱などの部材に、斜めや X 状のひび割れ・亀裂がみられることがある。 1 階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものがある。
7	壁、梁（はり）、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂がさらに多くなる。 1 階あるいは中間階が変形し、まれに傾くものがある。	壁、梁（はり）、柱などの部材に、斜めや X 状のひび割れ・亀裂が多くなる。 1 階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものが多くなる。

（注 1）鉄筋コンクリート造建物では、建築年代の新しいものほど耐震性が高い傾向があり、概ね昭和 56 年（1981 年）以前は耐震性が低く、昭和 57 年（1982 年）以降は耐震性が高い傾向がある。しかし、構造形式や平面的、立面的な耐震壁の配置により耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。

（注 2）鉄筋コンクリート造建物は、建物の主体構造に影響を受けていない場合でも、軽微なひび割れがみられることがある。

地盤・斜面等の状況

震度 階級	地盤の状況	斜面等の状況
5 弱	亀裂※ ¹ や液状化※ ² が生じることがある。	落石やがけ崩れが発生することがある。
5 強		
6 弱	地割れが生じることがある。	がけ崩れや地すべりが発生することがある。
6 強	大きな地割れが生じることがある。	がけ崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある※ ³ 。
7		

※1 亀裂は、地割れと同じ現象であるが、ここでは規模の小さい地割れを亀裂として表記している。

※2 地下水位が高い、ゆるい砂地盤では、液状化が発生することがある。液状化が進行すると、地面からの泥水の噴出や地盤沈下が起こり、堤防や岸壁が壊れる、下水管やマンホールが浮き上がる、建物の土台が傾いたり壊れたりするなどの被害が発生することがある。

※3 大規模な地すべりや山体の崩壊等が発生した場合、地形等によっては天然ダムが形成されることがある。また、大量の崩壊土砂が土石流化することもある。

ライフライン・インフラ等への影響

ガス供給の停止	安全装置のあるガスメーター（マイコンメーター）では震度 5 弱程度以上の揺れで遮断装置が作動し、ガスの供給を停止する。 さらに揺れが強い場合には、安全のため地域ブロック単位でガス供給が止まることもある※。
断水、停電の発生	震度 5 弱程度以上の揺れがあった地域では、断水、停電が発生することがある※。
鉄道の停止、 高速道路の規制等	震度 4 程度以上の揺れがあった場合には、鉄道、高速道路などで、安全確認のため、運転見合わせ、速度規制、通行規制が、各事業者の判断によって行われる。（安全確認のための基準は、事業者や地域によって異なる。）
電話等通信の障害	地震災害の発生時、揺れの強い地域やその周辺の地域において、電話・インターネット等による安否確認、見舞い、問合せが増加し、電話等がつながりにくい状況（ふくそう）が起こることがある。そのための対策として、震度 6 弱程度以上の揺れがあった地震などの災害の発生時に、通信事業者により災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板などの提供が行われる。
エレベーターの停止	地震管制装置付きのエレベーターは、震度 5 弱程度以上の揺れがあった場合、安全のため自動停止する。運転再開には、安全確認などのため、時間がかかることがある。

※震度 6 強程度以上の揺れとなる地震があった場合には、広い地域で、ガス、水道、電気の供給が停止することがある。

大規模構造物への影響

長周期地震動※ による超高層 ビルの揺れ	超高層ビルは固有周期が長いこと、固有周期が短い一般の鉄筋コンクリート造建物に比べて地震時に作用する力が相対的に小さくなる性質を持っている。しかし、長周期地震動に対しては、ゆっくりとした揺れが長く続き、揺れが大きい場合には、固定の弱い OA 機器などが大きく移動し、人も固定しているものにつかまらなると、同じ場所にいられない状況となる可能性がある。
石油タンクの スロッシング	長周期地震動により石油タンクのスロッシング（タンク内溶液の液面が大きく揺れる現象）が発生し、石油がタンクから溢れ出たり、火災などが発生したりすることがある。
大規模空間を 有する施設の 天井等の破損、 脱落	体育館、屋内プールなど大規模空間を有する施設では、建物の柱、壁など構造自体に大きな被害を生じない程度の地震動でも、天井等が大きく揺れたりして、破損、脱落することがある。

※規模の大きな地震が発生した場合、長周期の地震波が発生し、震源から離れた遠方まで到達して、平野部では地盤の固有周期に応じて長周期の地震波が増幅され、継続時間も長くなることがある。

----- < 調 査 票 > -----

(1) このアンケート調査票が配布された建物（自宅）の住所を、番地等までご記入ください。

_____ (市・郡) _____ (町・村・区)
 _____ 丁目 _____ 番地 _____

* 本調査では、揺れを感じた場所が震源（地震の起きた場所）や震度観測点からどの程度離れているのか等、位置の情報はとても重要なデータとなります。
記載していただいた内容は本調査以外に使用することはありませんので、番地等まで記載いただきますようご協力をお願いいたします。

(2) (1) で回答された建物（自宅）の構造について伺います。

1. 木造（W 造） 2. 鉄筋コンクリート造（RC 造） 3. 鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC 造）
 4. 鉄骨造（S 造） 5. コンクリートブロック造（CB 造） 6. その他（ ）
 7. わからない

(3) その建物（自宅）は免震構造ですか。（免震構造とは、建物の基礎部分に特殊なゴム層などを入れ、地震の揺れが建物に伝わりにくくする仕組み）

1. 免震構造である 2. 免震構造ではない 3. わからない

(4) その建物（自宅）は何階建てですか。

1. 平屋建 2. 2 階建 3. 3 階建 4. 4 ～ 5 階建
 5. 6 ～ 9 階建 6. 10 階以上

(5) その建物（自宅）はいつ頃建てられましたか。（1.（建築年）か、2.（築年数）のどちらかにご記入ください）

1. 西暦 明治 大正 昭和 平成 _____ 年頃建築
 2. 築 _____ 年くらい

(6) その建物（自宅）が昭和 56 年（1981 年）以前の建物もしくは築 37 年以上の建物の方にお伺いします。今回の地震以前に、耐震補強工事を行ったことがありますか。

1. 耐震補強工事を行った（西暦 昭和 平成 _____ 年頃）
 2. 耐震補強工事を行っていない（耐震診断を実施したことがあり、「耐震性あり」と診断された）
 3. 耐震補強工事を行っていない（耐震診断を実施したことがあり、「耐震性なし」と診断された）
 4. 耐震補強工事を行っていない（耐震診断を実施したことがない）
 5. わからない 6. その他（ ）

(7) 令和 3 年 2 月 13 日 23 時 07 分の地震で、あなたはこの地震による揺れを感じましたか。

1. 感じた 2. 感じなかった

(8) この地震が発生したとき、あなたはどこにいましたか。(2を選んだ方は、おおよその場所をご記入ください)

1. (1) で回答された建物(自宅)の中、またはその建物(自宅)の周辺(数十メートルの範囲)
2. その他 ()

(9) この地震が発生したとき、あなたはどの階にいましたか。((8)の2を選んだ方もご記入ください。)

- | | | | |
|---------|---------|----------|-------|
| 1. 地下階 | 2. 1階 | 3. 2階 | 4. 3階 |
| 5. 4～5階 | 6. 6～9階 | 7. 10階以上 | 8. 屋外 |

(10) あなたは、そこで何をしていましたか。(2～4を選んだ方は()内の適当な言葉を○で囲んで下さい)

※この設問は、地震による揺れを感じやすい状態であったかをお尋ねするものです。例えば、「(座って)仕事をしていた」場合は、「2. 静かにしていた」の「座っていた」に、「料理をしていた」場合には、「2. 静かにしていた」の「立っていた」に○をしてください。また、「掃除をしていた」場合には、「3. 動いていた」の「運動していた」に○をしてください。

1. 眠っていた
2. 静かにして (横になって ・ 座って ・ 立って) いた
3. 動いて (歩いて ・ 運動して) いた
4. 乗物 (電車 ・ バス ・ 自動車 ・ その他) に乗っていた
5. その他 ()

(11) (10)の4を選んだ方(乗物に乗っていた方)のうち、地震発生時に自動車を運転していた方や、自家用車、タクシーなどの自動車に乗っていた方は、その時の場所や状況について、詳しく記載してください。

(記載例) ○○市××町の△△交差点付近で、地震の揺れにあった。揺れで自動車の運転が困難となり、道路左端に停車した。

(12) この地震による揺れの最中、行動に支障がありましたか。

1. 行動への支障はなかった
2. 物につかまりたいと感じた
3. 物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた
4. 立っている(立つ)ことが困難だった
5. 立っている(立つ)ことができず、はわないと動くことができなかった
6. 揺れにほんろうされ、動くこともできなかった
7. 揺れで飛ばされた

(13) この地震による揺れで、驚きや恐怖を感じましたか。

- | | | |
|-----------------|--------|-----------|
| 1. 驚きや恐怖は感じなかった | 2. 驚いた | 3. 恐怖を覚えた |
|-----------------|--------|-----------|

(14) この地震による揺れで、電線や電柱が揺れ動くのを見ましたか。

- 0. 電線や電柱は見えていない、または電線や電柱には注意しなかった
- 1. 電線が揺れることはなかった
- 2. 電線が少し揺れた
- 3. 電線が大きく揺れた
- 4. 電線とともに、電柱が揺れるのがわかった

(15) この地震による揺れで、電灯やスイッチのひも、カレンダー、ブラインドなどつるしてあるものが揺れ動くのを見ましたか。

- 0. つるしてあるものは見えていない、またはつるしてあるものには注意しなかった
- 1. つるしてあるものが揺れることはなかった
- 2. つるしてあるものがわずかに揺れた
- 3. つるしてあるものが大きく揺れた
- 4. つるしてあるものが激しく揺れた

(16)～(33)の設問は(1)で回答された建物及びその周辺(数十メートルの範囲)の、令和3年2月21日23時07分の地震の後の様子についてご回答をお願いいたします。

地震発生時に(1)で回答された建物にいなかった場合には、(1)で回答された建物の状態が確認できた時点での様子について、ご回答をお願いいたします。

(16) 棚にある食器類はどうでしたか。

- 0. 棚に食器類はなかった、または棚の食器類が動いたり音を立てたりすることの確認はしていない
- 1. 棚の食器類が動いたり音を立てたりすることはなかった
- 2. 棚の食器類が動いたり音を立てたりした
- 3. 棚の食器類の中には落ちたものもあった
- 4. 棚の食器類の大半が落ちた
- 5. 棚の食器類のほとんど（または全部）が落ちた
- 6. 棚自体が倒れた

(17) 書棚の本はどうでしたか。

- 0. 書棚はなかった
- 1. 書棚の本が落ちることはなかった
- 2. 書棚の本の中には落ちたものもあった
- 3. 書棚の本の大半が落ちた
- 4. 書棚の本のほとんど（または全部）が落ちた
- 5. 書棚自体が倒れた

「大半」・・・半分以上。「ほとんど」よりは少ない。
「ほとんど」・・・全部に近い。

(18) 花瓶、コップ、写真立て、トロフィーなど、座りの悪い置物はどうでしたか。

- 0. 座りの悪い置物はなかった
- 1. 座りの悪い置物が倒れることはなかった
- 2. 座りの悪い置物の中には倒れたものもあった
- 3. 座りの悪い置物の大半が倒れた
- 4. 座りの悪い置物のほとんど（または全部）が倒れた

(19) 薄型テレビ（液晶テレビなど）はどうでしたか。

- 0. 薄型テレビはなかった
- 1. 固定していない薄型テレビがあったが、台から落ちたりすることはなかった
- 2. 固定していない薄型テレビがあり、台から落ちたりしたものがあった
- 3. 薄型テレビは全て固定してあり、台から落ちたりすることはなかった
- 4. 薄型テレビは全て固定していたが、台から落ちたりしたものがあった

(20) 台の上に設置した重い置物、大きなパソコンやプリンター、電子レンジなどはどうでしたか。

- 0. 台の上に設置した重い置物などはなかった
- 1. 重い置物などが落ちることはなかった
- 2. 重い置物などの中には落ちたものもあった
- 3. 重い置物などの大半が落ちた
- 4. 重い置物などのほとんど（または全部）が落ちた

(21) 固定していない家具はどうでしたか。

- 0. 固定していない家具はなかった
- 1. 固定していない家具が移動することはなかった
- 2. 固定していない家具の中には移動したものもあった
- 3. 固定していない家具が倒れたものがあった
- 4. 固定していない家具の大半が移動し、倒れたものもあった
- 5. 固定していない家具の大半が倒れた
- 6. 固定していない家具のほとんど（または全部）が倒れた
- 7. 固定していない家具の中には飛んだものもあった

(22) ドアが開かなくなることはありましたか。

- 1. ドアが開かなくなることはなかった
- 2. 開かなくなったドアがあった

(23) その建物（自宅）の壁、梁（はり）、柱などの部材の、ひび割れ・亀裂の状況について伺います。

- 1. ひび割れ・亀裂はなかった
- 2. 軽微なひび割れ・亀裂があった
- 3. ひび割れ・亀裂があった
- 4. ひび割れ・亀裂が数多くあった
- 5. 大きなひび割れ・亀裂があった
- 6. 大きなひび割れ・亀裂が数多くあった

(24) その建物（自宅）の瓦の状況について伺います。

- 0. 瓦屋根ではない
- 1. 瓦がずれたり、落下したりすることはなかった
- 2. 瓦がずれた
- 3. 落下した瓦があった
- 4. 落下した瓦が数多くあった

(25) (24)の1から4を選んだ方に伺います。今回の地震より前に、地震対策（落下防止）を考慮した葺き替えなど行ったことがありますか。

1. 新築時から地震対策（落下防止）を考慮した施工であった
2. 地震対策（落下防止）を考慮した葺き替えを行った（西暦・昭和・平成 _____ 年頃）
3. 葺き替えを行ったが、地震対策（落下防止）を考慮していない
4. 葺き替えを行ったかどうか、行った場合でも地震対策（落下防止）を考慮したかどうかわからない
5. その他（ _____ ）

(26) その建物（自宅）自体の状況について伺います。

1. 建物が傾くことはなかった
2. 建物が少し傾いた
3. 建物が傾いた
4. 建物の1階あるいは中間階の柱が崩れた
5. 建物が倒れた

(27) その建物（自宅）の外壁のタイルの状況について伺います。

0. 外壁はタイルではない
1. 外壁のタイルの被害はなかった
2. 外壁のタイルの破損、落下があった
3. 外壁のタイルの破損、落下が数多くあった
4. ほとんど（または全部）の外壁のタイルが破損、落下した

(28) その建物（自宅）の窓ガラスの状況について伺います。

1. 窓ガラスの被害はなかった
2. ひびが入った窓ガラスがあった
3. 割れて落ちた窓ガラスがあった
4. 割れて落ちた窓ガラスが数多くあった
5. ほとんど（または全部）の窓ガラスが割れて落ちた

(29) その建物（自宅）の周辺（数十メートルの範囲）で、自動販売機が倒れることはありましたか。

0. 周辺に自動販売機はない、または自動販売機が倒れたかわからない
1. 自動販売機が倒れることはなかった
2. 倒れた自動販売機があった
3. 倒れた自動販売機が数多くあった

(30) その建物（自宅）の周辺（数十メートルの範囲）で、ブロック塀の被害はどうでしたか。

0. 周辺にブロック塀はない、またはブロック塀の被害はわからない
1. ブロック塀の被害はなかった
2. ゆがんだり傾いたりするブロック塀があった
3. 崩れたブロック塀があった
4. 崩れたブロック塀が数多くあった
5. ブロック塀のほとんど（または全部）が崩れた

(3 1) その建物(自宅)の周辺(数十メートルの範囲)で、道路や地盤の状況はどうでしたか。

- 0. 道路や地盤の被害は確認していない
- 1. 道路や地盤に被害はなかった
- 2. 道路や地盤に亀裂(小さな地割れ)、液状化の被害等が生じたところがあった
- 3. 道路や地盤に地割れが生じたところがあった
- 4. 道路や地盤に大きな地割れが生じたところがあった

(3 2) その建物(自宅)の周辺(数十メートルの範囲)で、斜面(がけ等)の状況はどうでしたか。(一番被害が大きなもの(大きな数字)を選んでください。)

- 0. 周辺に斜面はない、または斜面の状況は確認していない
- 1. 斜面で落石やがけ崩れの発生はなかった
- 2. 斜面で落石が発生したところがあった
- 3. 斜面でがけ崩れが発生したところがあった
- 4. 斜面で地すべりが発生したところがあった
- 5. 斜面でがけ崩れが多発した
- 6. 斜面で大規模な地すべりや山体の崩壊が発生した

(3 3) その建物(自宅)で、断水や停電が発生しましたか。

- 1. 断水や停電は発生しなかった
- 2. 断水や停電が発生した
- 3. その建物(自宅)を含む広い地域で断水や停電が発生した

(3 4) お伺いした事項以外に、今回の地震によりその建物(自宅)の屋内外で生じた被害や、その時あなたがいた場所周辺(数十メートルの範囲)で目撃した被害や現象などがあれば、以下にご記入ください(自由回答)。

さしつかえなければ、あなたの性別と年齢を教えてください。

- 性別 : 1. 男性 2. 女性
- 年齢 : 1. 19 才以下 2. 20～29 才 3. 30～39 才 4. 40～49 才
5. 50～59 才 6. 60～69 才 7. 70 才以上

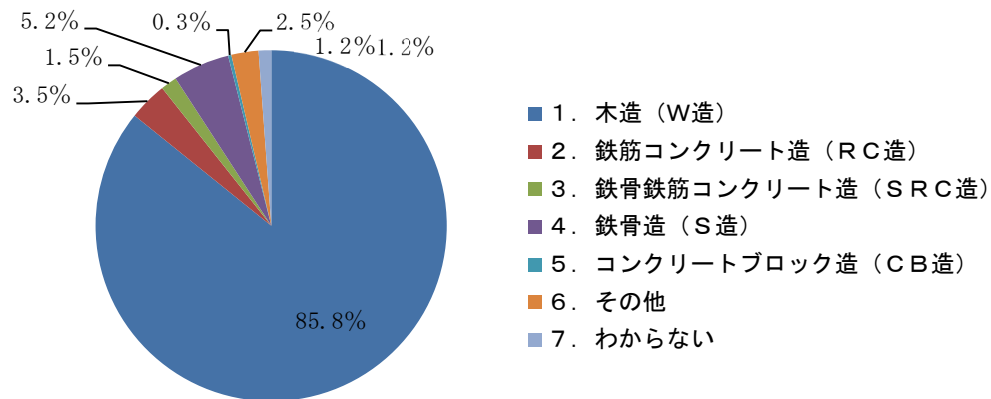
・アンケート調査結果

調査票の各設問に対する回答をまとめた。表の各震度列には左と右の2つの列があるが、それらのうち左の列は表の左端列の回答を選んだ調査票数、右の列はその回答を選んだ割合(%)を示す。円グラフもしくは棒グラフは、調査票のうち左端列の回答を選んだ調査票の割合(表の右端列の%)を示している。

問1 このアンケート調査票が配布された建物(自宅)の住所を、番地等までご記入ください。
(省略)

問2 問1で回答された建物(自宅)の構造について伺います。

回答	震度5弱		震度5強		震度6弱		震度6強		計	
1	384	84.8%	602	87.5%	323	82.0%	170	89.9%	1479	85.8%
2	17	3.8%	25	3.6%	16	4.1%	3	1.6%	61	3.5%
3	7	1.5%	11	1.6%	8	2.0%	0	0.0%	26	1.5%
4	26	5.7%	28	4.1%	26	6.6%	10	5.3%	90	5.2%
5	1	0.2%	1	0.1%	1	0.3%	2	1.1%	5	0.3%
6	11	2.4%	17	2.5%	11	2.8%	4	2.1%	43	2.5%
7	7	1.5%	4	0.6%	9	2.3%	0	0.0%	20	1.2%
合計	453		688		394		189		1724	

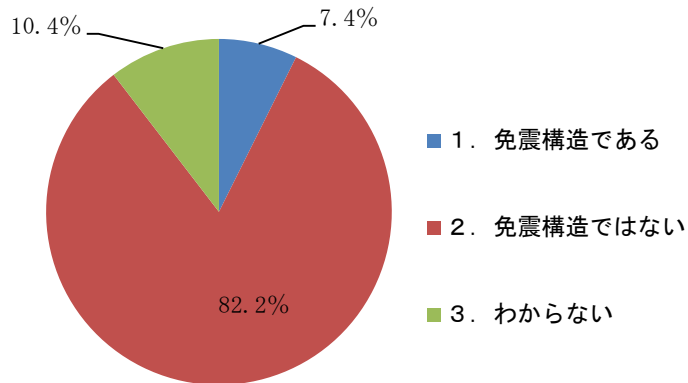


アンケート集計結果：建物(自宅)の構造(設問2)

問 3 その建物（自宅）は免震構造ですか.

（免震構造とは，建物の基礎部分に特殊なゴム層などを入れ，地震の揺れが建物に伝わりにくくする仕組み）

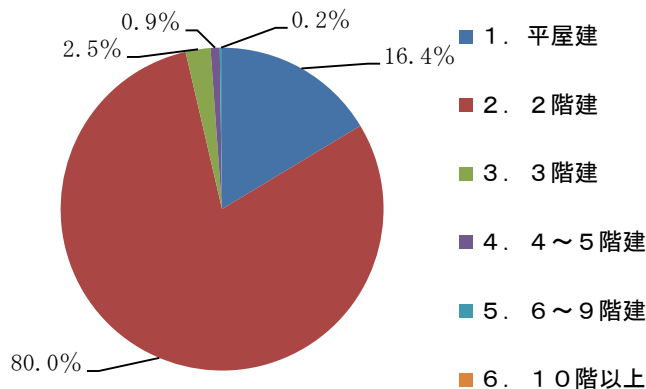
回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	
1	31	6.8%	49	7.1%	31	7.8%	16	8.5%	127	7.4%
2	374	82.6%	564	82.1%	327	82.2%	155	82.0%	1420	82.2%
3	48	10.6%	74	10.8%	40	10.1%	18	9.5%	180	10.4%
合計	453		687		398		189		1,727	



アンケート集計結果：免震構造の有無（設問 3）

問 4 その建物（自宅）は何階建てですか.

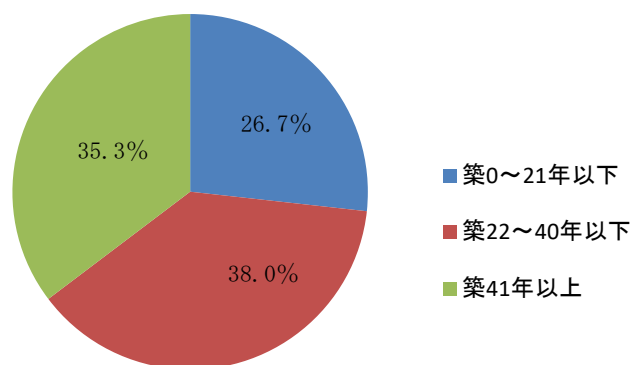
回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	
1	70	15.4%	108	15.6%	73	18.3%	33	17.4%	284	16.4%
2	360	79.3%	565	81.8%	310	77.5%	153	80.5%	1388	80.0%
3	16	3.5%	12	1.7%	13	3.3%	2	1.1%	43	2.5%
4	6	1.3%	5	0.7%	3	0.8%	2	1.1%	16	0.9%
5	2	0.4%	1	0.1%	1	0.3%	0	0.0%	4	0.2%
6	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	454		691		400		190		1735	



アンケート集計結果：建物の階数（設問 4）

問 5 その建物（自宅）はいつ頃建てられましたか。（1.（建築年）か、2.（築年数）のどちらかにご記入ください）

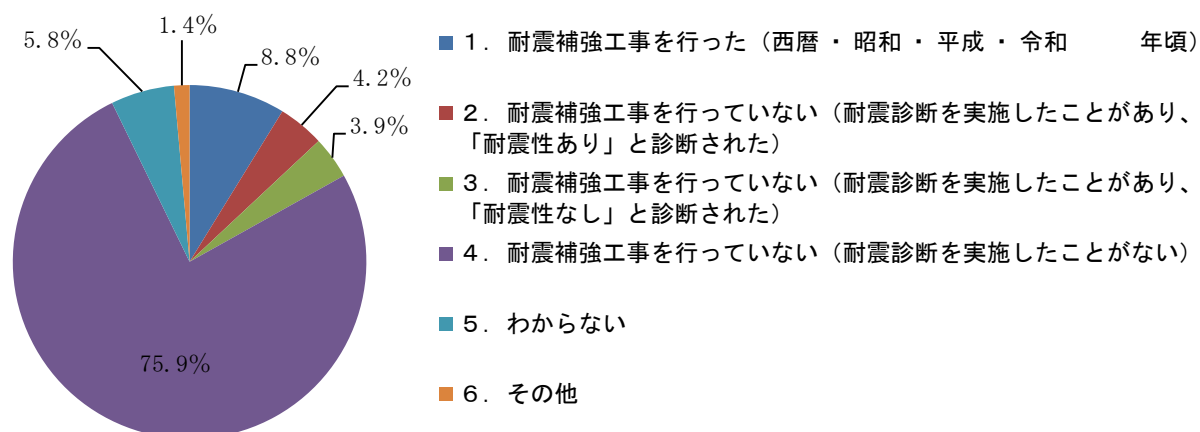
回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	
築 0～21 年以下	114	26.5%	171	25.7%	106	27.4%	53	29.8%	444	26.7%
築 22～40 年以下	159	37.0%	252	37.9%	140	36.2%	79	44.4%	630	38.0%
築 41 年以上	157	36.5%	242	36.4%	141	36.4%	46	25.8%	586	35.3%
合計	430		665		387		178		1,660	



アンケート集計結果：建物の築年数（設問 5）

問 6 その建物（自宅）が昭和 56 年（1981 年）以前の建物もしくは築 39 年以上の建物の方にお伺いします。今回の地震以前に、耐震補強工事を行ったことがありますか。

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	
1	17	11.0%	18	7.7%	13	9.5%	2	4.5%	50	8.8%
2	3	1.9%	11	4.7%	6	4.4%	4	9.1%	24	4.2%
3	4	2.6%	12	5.2%	4	2.9%	2	4.5%	22	3.9%
4	121	78.6%	173	74.2%	107	78.1%	30	68.2%	431	75.9%
5	6	3.9%	15	6.4%	6	4.4%	6	13.6%	33	5.8%
6	3	1.9%	4	1.7%	1	0.7%	0	0.0%	8	1.4%
合計	154		233		137		44		568	

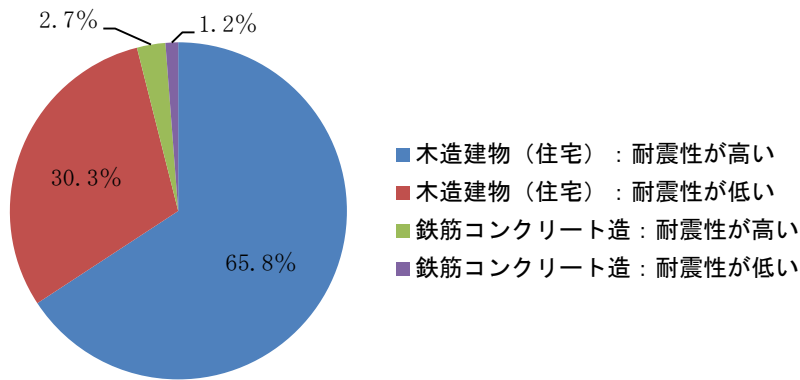


アンケート集計結果：建物の耐震補強状況（設問 6）

問 2, 問 3, 問 5, 問 6 の集計結果を踏まえ, 木造建物 (住宅) と鉄筋コンクリート造の「耐震性が高い」と「耐震性が低い」を以下のとおりとした. *免震は除く

- ・免震除く、木造のみ(築年数40年以下、築年数41年以上(耐震補強工事あり、耐震診断で耐震性あり))
- ・免震除く、木造のみ(築年数41年以上耐震補強工事なしで耐震診断(耐震性なし、未実施))
- ・免震除く、鉄筋コンクリート造(築年数40年以下、築年数41年以上(耐震補強工事あり、耐震診断で耐震性あり))
- ・免震除く、鉄筋コンクリート造(築年数41年以上耐震補強工事なしで耐震診断(耐震性なし、未実施))

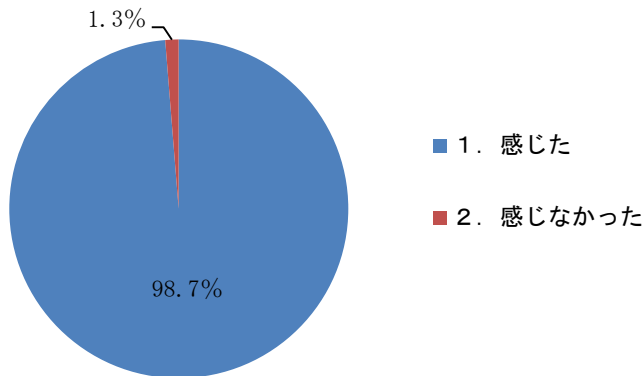
回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	
木造建物 (住宅) 耐震性が高い	219	63.1%	345	64.8%	190	64.6%	110	78.0%	864	65.8%
木造建物 (住宅) 耐震性が低い	114	32.9%	165	31.0%	91	31.0%	28	19.9%	398	30.3%
鉄筋コンクリート造 耐震性が高い	12	3.5%	15	2.8%	7	2.4%	2	1.4%	36	2.7%
鉄筋コンクリート造 耐震性が低い	2	0.6%	7	1.3%	6	2.0%	1	0.7%	16	1.2%
合計	347		532		294		141		1,314	



アンケート集計結果：建物の耐震性

問 7 平成 30 年 9 月 6 日 03 時 07 分の地震で、あなたは揺れを感じましたか。

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	
1	433	97.1%	677	99.3%	393	99.2%	187	99.5%	1690	98.7%
2	13	2.9%	5	0.7%	3	0.8%	1	0.5%	22	1.3%
合計	446		682		396		188		1712	

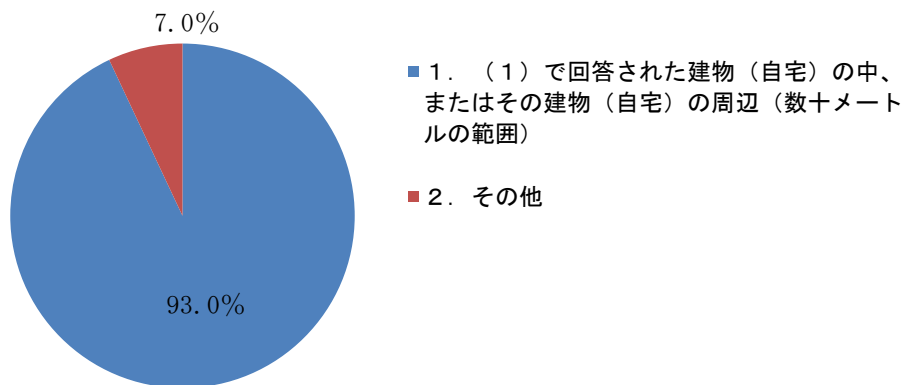


アンケート集計結果：揺れを感じたか (設問 7)

問 8 この地震が発生したとき、あなたはどこにいましたか。

(2 を選んだ方は、おおよその場所をご記入ください)

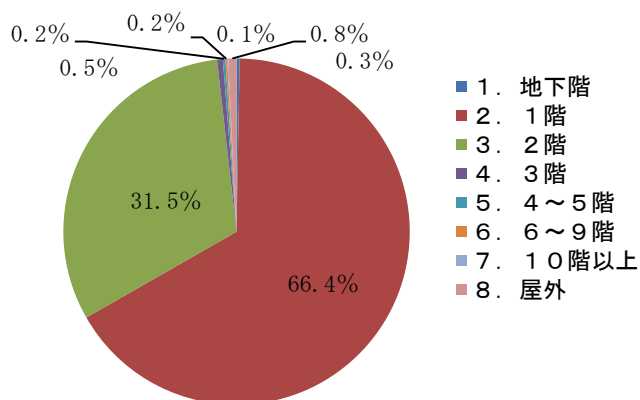
回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	
1	406	92.9%	627	93.2%	355	92.0%	169	94.9%	1,557	93.0%
2	31	7.1%	46	10.5%	31	8.0%	9	5.1%	117	7.0%
合計	437		673		386		178		1,674	



アンケート集計結果：どこに居たか（設問 8）

問 9 この地震が発生したとき、あなたはどの階にいましたか。

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	
1	2	0.4%	2	0.3%	0	0.0%	1	0.5%	5	0.3%
2	287	64.5%	469	68.2%	255	64.7%	129	68.3%	1,140	66.4%
3	145	32.6%	206	29.9%	135	34.3%	54	28.6%	540	31.5%
4	3	0.7%	2	0.3%	2	0.5%	2	1.1%	9	0.5%
5	1	0.2%	2	0.3%	0	0.0%	1	0.5%	4	0.2%
6	2	0.4%	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	3	0.2%
7	0	0.0%	1	0.1%	0	0.0%	1	0.5%	2	0.1%
8	5	1.1%	6	0.9%	1	0.3%	1	0.5%	13	0.8%
合計	445		688		394		189		1,716	

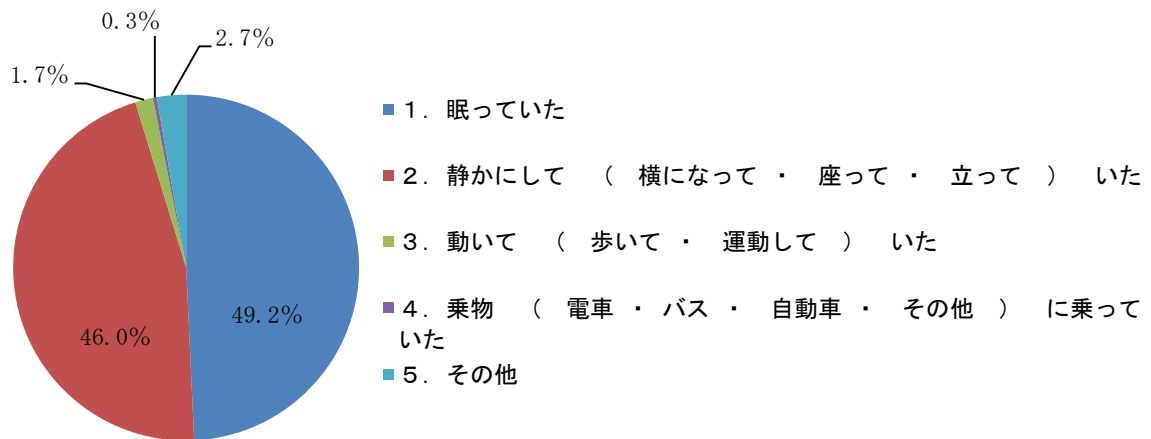


アンケート集計結果：何階にいたか（設問 9）

問 10 あなたは、そこで何をしていましたか。

(2～4 を選んだ方は () 内の適当な言葉を○で囲んで下さい)

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	
1	210	46.9%	322	46.8%	215	54.0%	101	53.7%	848	49.2%
2	215	48.0%	333	48.4%	165	41.5%	79	42.0%	792	46.0%
3	9	2.0%	11	1.6%	6	1.5%	3	1.6%	29	1.7%
4	2	0.4%	3	0.4%	1	0.3%	0	0.0%	6	0.3%
5	12	2.7%	19	2.8%	11	2.8%	5	2.7%	47	2.7%
合計	448		688		398		188		1,722	



アンケート集計結果：何をしていたか（設問 10）

問 11 問 10 の 4 を選んだ方（乗物に乗っていた方）のうち、地震発生時に自動車を運転していた方や、自家用車、タクシーなどの自動車に乗っていた方は、その時の場所や状況について、詳しく記載してください。

本調査では、震度観測点近くを運転していた人による記載がなかった。

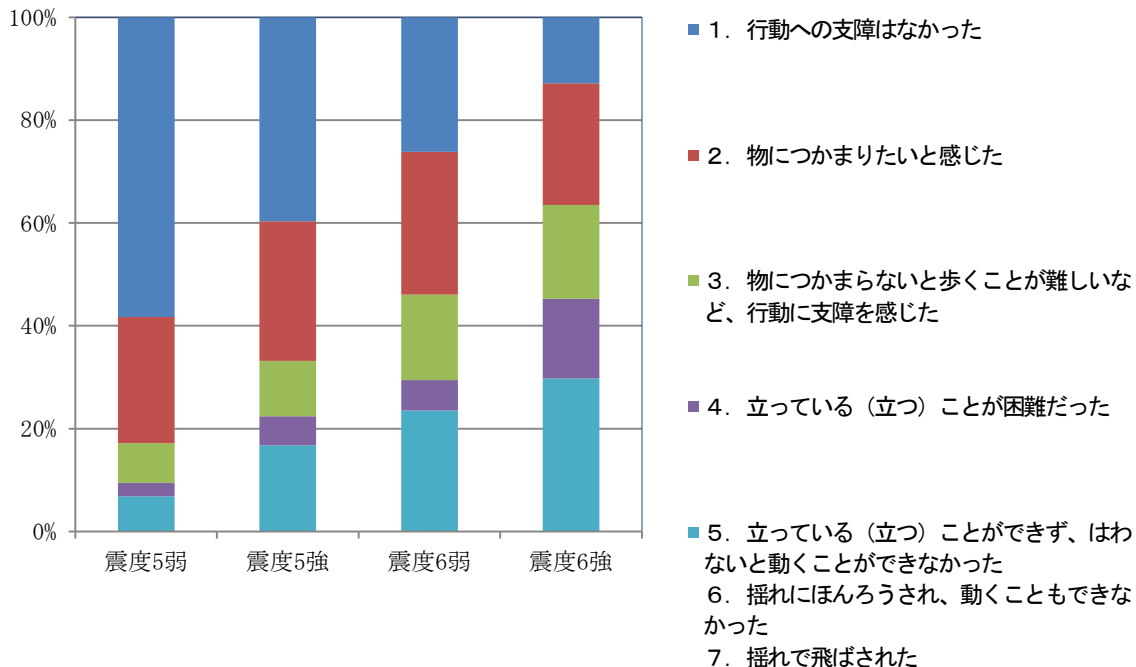
問 12 この地震による揺れの最中、行動に支障がありましたか。

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	人の行動
震度 5 弱	大半の人が物につかまりたいと感じる
震度 5 強	大半の人が物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる
震度 6 弱	立っていることが困難になる
震度 6 強、 震度 7	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。

免震・自宅外除く、眠っていた、静かにしていた、動いていた人のみ、1 階もしくは 2 階にいた人のみ

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	204	58.3%	218	39.7%	80	26.1%	19	12.8%	521	
2	86	24.6%	149	27.1%	85	27.8%	35	23.6%	355	震度 5 弱
3	27	7.7%	59	10.7%	51	16.7%	27	18.2%	164	震度 5 強
4	9	2.6%	31	5.6%	18	5.9%	23	15.5%	81	震度 6 弱
5	0	6.9%	4	16.8%	3	23.5%	4	29.7%	11	震度 6 強、 震度 7
6	24		88		68		40		220	
7	0		0		1		0		1	
合計	350		549		306		148		1353	



アンケート集計結果：行動に支障があったか（設問 12）

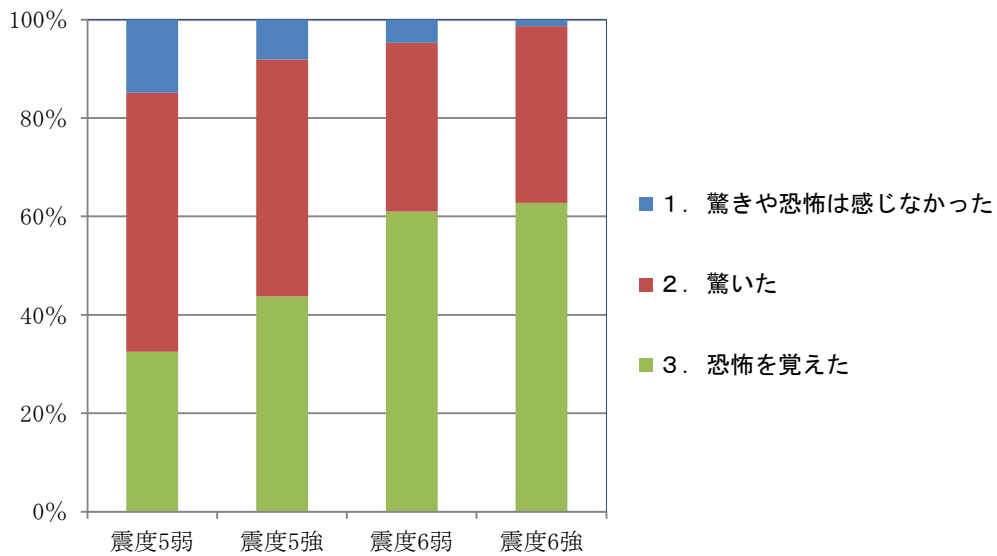
問 13 地震に驚き・恐怖を感じましたか.

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	人の体感
震度 4	ほとんどの人が驚く
震度 5 弱	大半の人が恐怖を覚える

免震・自宅外除く、1 階もしくは 2 階にいた人のみ

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	54	14.9%	46	8.1%	15	4.7%	2	1.3%	117	
2	191	52.6%	273	48.1%	109	34.3%	55	35.9%	628	震度 4
3	118	32.5%	248	43.7%	194	61.0%	96	62.7%	656	震度 5 弱
合計	363		567		318		153		1401	



アンケート集計結果：驚き・恐怖を感じたか（設問 13）

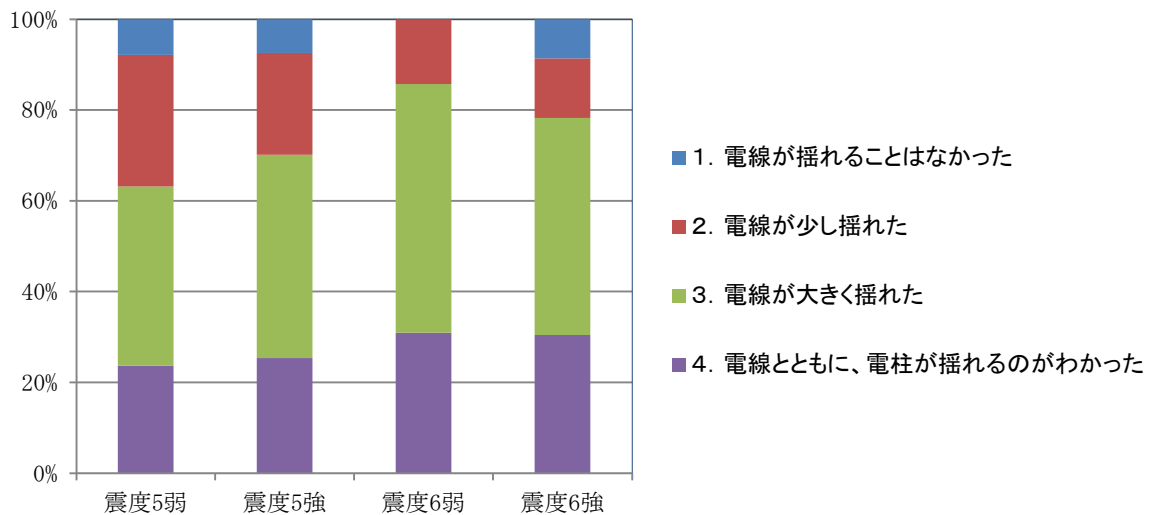
問 14 電線や電柱の動きはどうでしたか。

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋外の状況
震度 3	電線が少し揺れる
震度 4	電線が大きく揺れる
震度 5 弱	電柱が揺れるのがわかる

自宅外除く

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	3	7.9%	5	7.5%	0	0.0%	2	8.7%	10	
2	11	28.9%	15	22.4%	6	14.3%	3	13.0%	35	震度 3
3	15	39.5%	30	44.8%	23	54.8%	11	47.8%	79	震度 4
4	9	23.7%	17	25.4%	13	31.0%	7	30.4%	46	震度 5 弱
合計	38		67		42		23		170	



アンケート集計結果：電線や電柱の動き（設問 14）

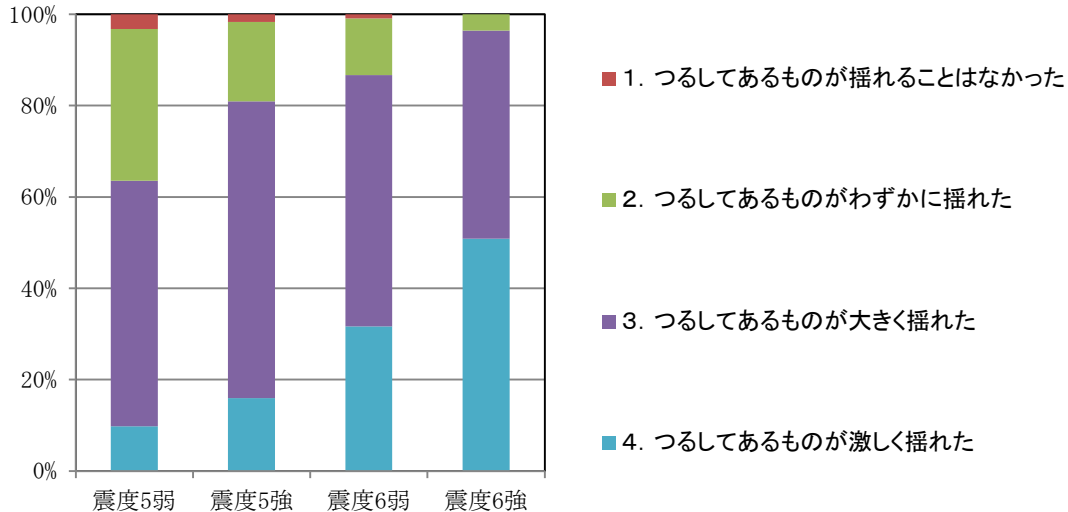
問 15 この地震による揺れで、電灯やスイッチのひも、カレンダー、ブラインドなどつるしてあるものが揺れ動くのを見ましたか。

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋内の状況
震度 2	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる
震度 4	電灯などのつり下げ物が大きく揺れる
震度 5 弱	電灯などのつり下げ物が激しく揺れる

免震・自宅外除く、1 階もしくは 2 階にいた人のみ

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	7	3.3%	6	1.7%	2	0.9%	0	0.0%	15	
2	71	33.2%	62	17.4%	27	12.4%	4	3.6%	164	震度 3
3	115	53.7%	232	65.0%	120	55.0%	51	45.5%	518	震度 4
4	21	9.8%	57	16.0%	69	31.7%	57	50.9%	204	震度 5 弱
合計	214		357		218		112		901	



アンケート集計結果：電灯などのつり下げ物の動き（設問 15）

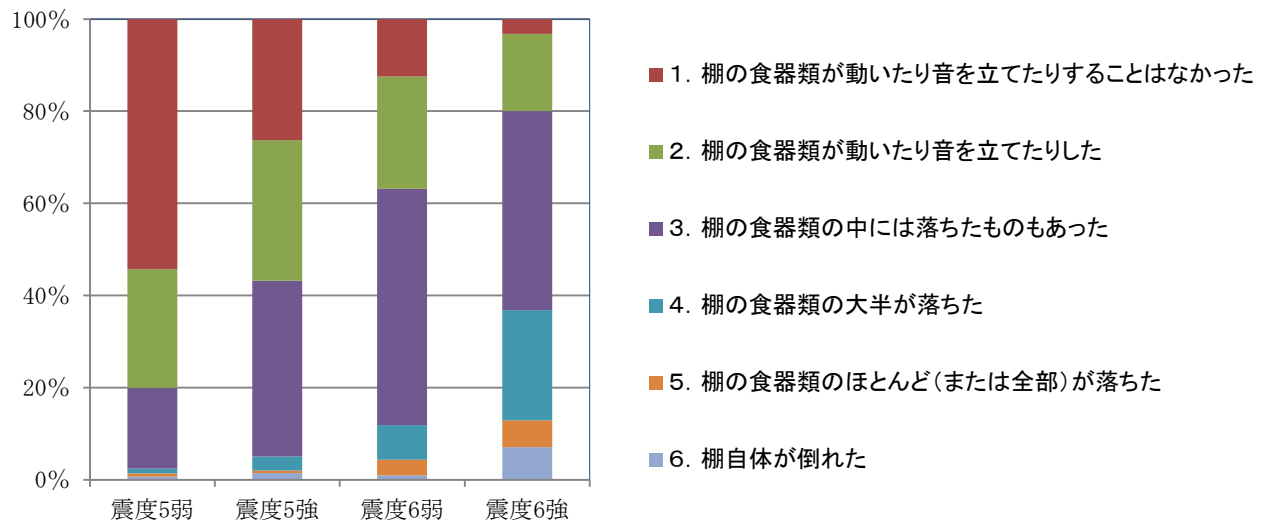
問 16 棚にある食器類はどうでしたか.

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋内の状況
震度 3	棚にある食器類が音を立てることがある.
震度 4	棚にある食器類は音を立てる.
震度 5 弱	棚にある食器類が落ちることがある.
震度 5 強	棚にある食器類で、落ちるものが多くなる.

免震除く、平屋建もしくは 2 階建のみ

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	158	54.3%	131	26.3%	40	12.5%	5	3.2%	334	
2	75	25.8%	152	30.5%	78	24.4%	26	16.8%	331	
3	51	17.5%	190	38.2%	164	51.3%	67	43.2%	472	震度 5 弱
4	3	1.0%	15	3.0%	24	7.5%	37	23.9%	79	震度 5 強
5	2	0.7%	3	0.6%	11	3.4%	9	5.8%	25	震度 6 弱
6	2	0.7%	7	1.4%	3	0.9%	11	7.1%	23	
合計	291		498		320		155		1264	



アンケート集計結果：棚にある食器類（設問 16）

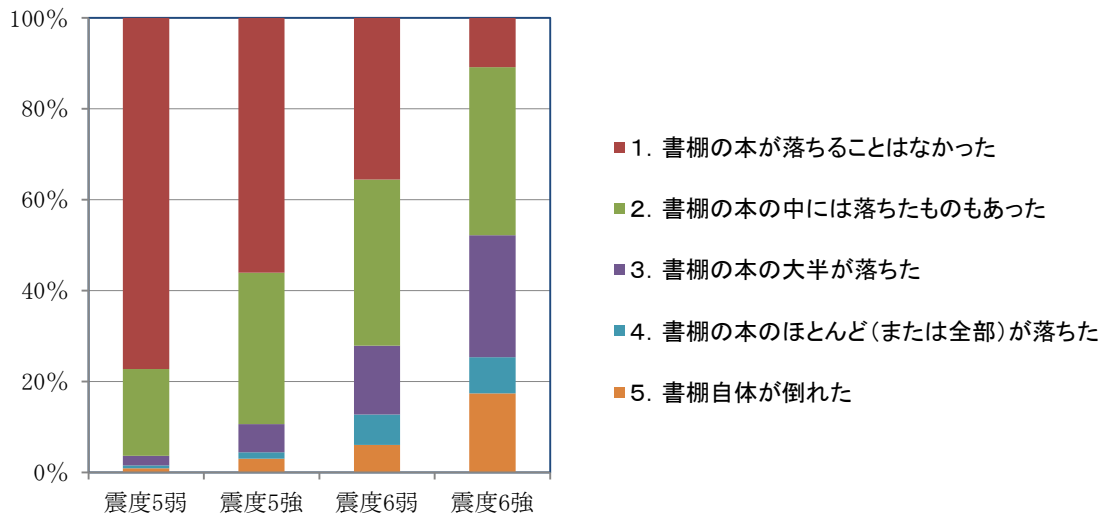
問 17 書棚の本はどうでしたか.

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋内の状況
震度 5 弱	書棚の本が落ちることがある.
震度 5 強	書棚の本で, 落ちるものが多くなる.

免震除く, 平屋建もしくは 2 階建のみ

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	255	77.3%	280	56.1%	106	35.6%	15	10.9%	656	
2	63	19.1%	166	33.3%	109	36.6%	51	37.0%	389	震度 5 弱
3	7	2.1%	31	6.2%	45	15.1%	37	26.8%	120	震度 5 強
4	2	0.6%	7	1.4%	20	6.7%	11	8.0%	40	震度 6 弱
5	3	0.9%	15	3.0%	18	6.0%	24	17.4%	60	
合計	330		499		298		138		1265	



アンケート集計結果：書棚の本（設問 17）

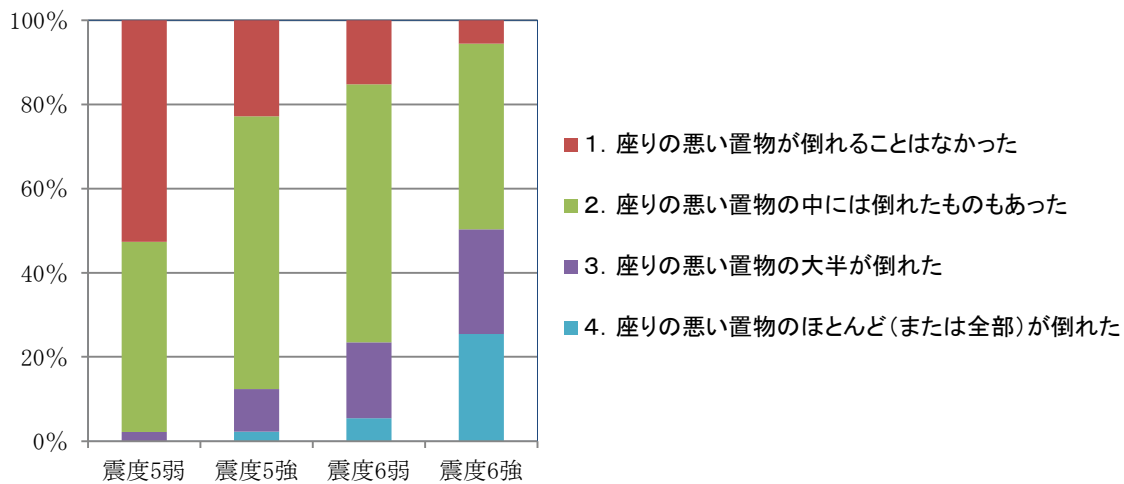
問 18 花瓶，コップ，写真立て，トロフィーなど，座りの悪い置物はどうでしたか。

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋内の状況
震度 4	座りの悪い置物が，倒れることがある．
震度 5 弱	座りの悪い置物の大半が倒れる．

免震除く，平屋建もしくは 2 階建のみ

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	169	52.6%	122	22.8%	48	15.2%	9	5.6%	348	
2	145	45.2%	346	64.8%	193	61.3%	71	44.1%	755	震度 4
3	7	2.2%	54	10.1%	57	18.1%	40	24.8%	158	震度 5 弱
4	0	0.0%	12	2.2%	17	5.4%	41	25.5%	70	
合計	321		534		315		161		1331	



アンケート集計結果：座りの悪い置物（設問 18）

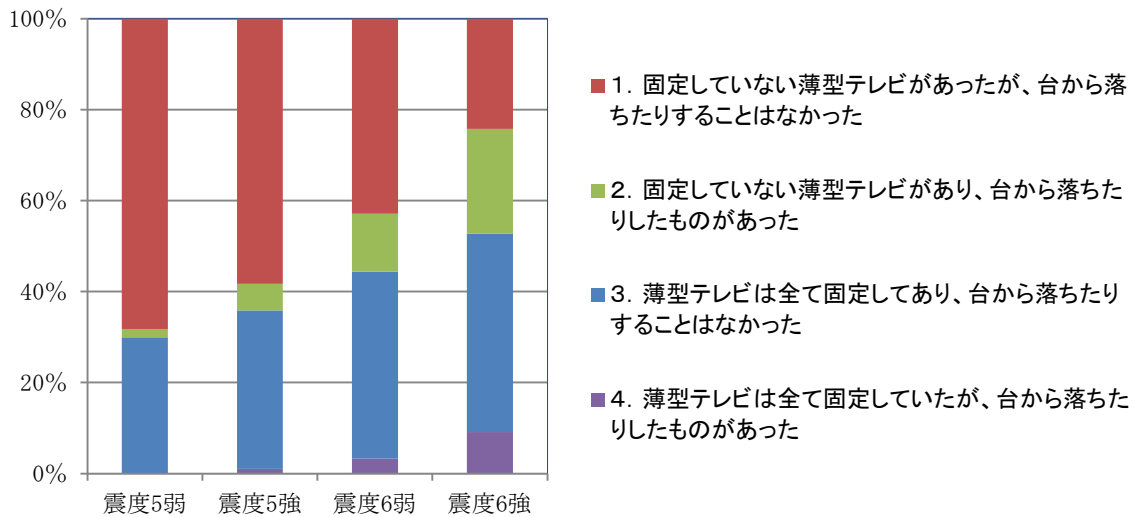
問 19 薄型テレビ（液晶テレビなど）はどうでしたか.

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋内の状況
震度 5 強	テレビが台から落ちることがある.

免震除く，平屋建もしくは 2 階建のみ

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	262	68.2%	348	58.3%	145	42.9%	40	24.2%	795	
2	7	1.8%	35	5.9%	43	12.7%	38	23.0%	123	
3	115	29.9%	208	34.8%	139	41.1%	72	43.6%	534	
4	0	0.0%	6	1.0%	11	3.3%	15	9.1%	32	
合計	384		597		338		165		1,484	



アンケート集計結果：薄型テレビ（設問 19）

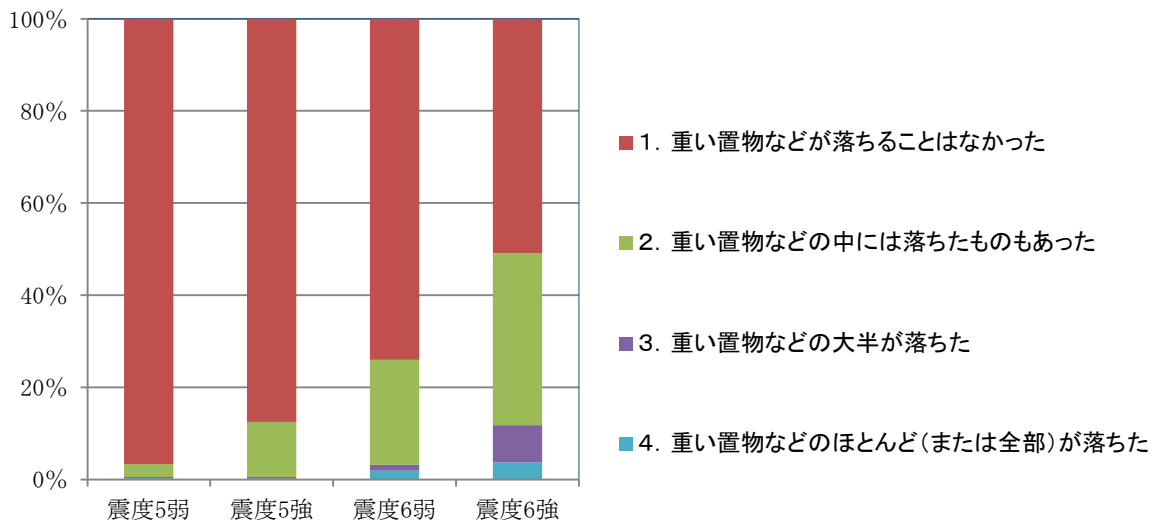
問 20 台の上に設置した重い置物、大きなパソコンやプリンター、電子レンジなどはどうでしたか。

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋内の状況
震度 5 強	テレビが台から落ちることがある。

免震除く、平屋建てもしくは 2 階建のみ

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	348	96.7%	484	87.5%	234	74.1%	82	50.9%	1148	
2	10	2.8%	66	11.9%	72	22.8%	60	37.3%	208	震度 5 強
3	1	0.3%	2	0.4%	4	1.3%	13	8.1%	20	
4	1	0.3%	1	0.2%	6	1.9%	6	3.7%	14	
合計	360		553		316		161		1390	



アンケート集計結果：電子レンジや重い置物（設問 20）

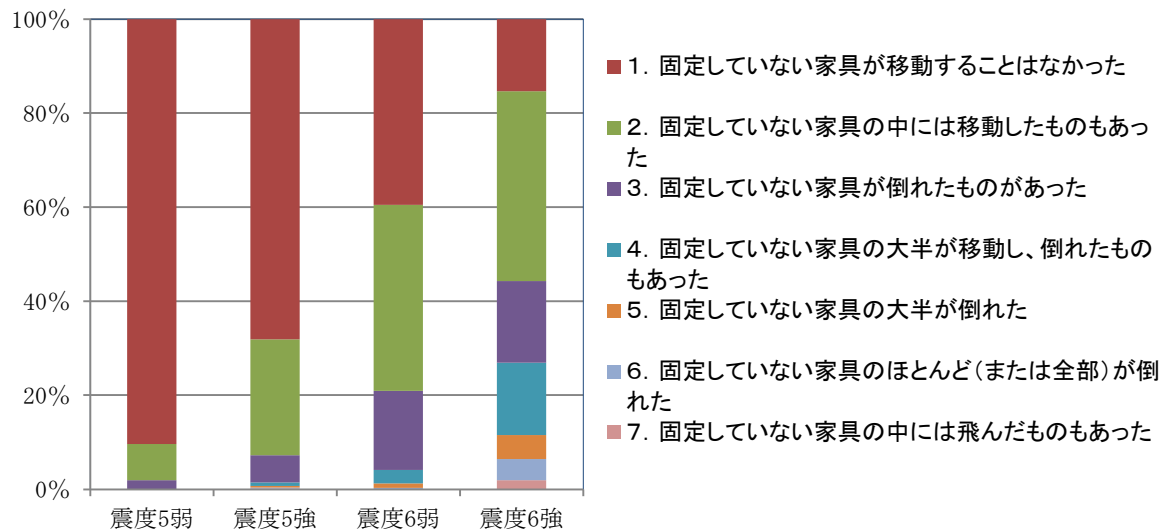
問 21 固定していない家具はどうでしたか。

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋内の状況
震度 5 弱	固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。
震度 5 強	固定していない家具が倒れることがある。
震度 6 弱	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。
震度 6 強	固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
震度 7	固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。

免震除く、平屋建もしくは 2 階建のみ

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	330	90.4%	376	68.1%	125	39.6%	24	15.4%	855	
2	28	7.7%	136	24.6%	125	39.6%	63	40.4%	352	震度 5 弱
3	7	1.9%	32	5.8%	53	16.8%	27	17.3%	119	震度 5 強
4	0	0.0%	4	0.7%	9	2.8%	24	15.4%	37	震度 6 弱
5	0	0.0%	2	0.4%	3	0.9%	8	5.1%	13	震度 6 強
6	0	0.0%	1	0.2%	1	0.3%	7	4.5%	9	震度 7
7	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	3	1.9%	4	
合計	365		552		316		156		1389	



アンケート集計結果：固定していない家具（設問 21）

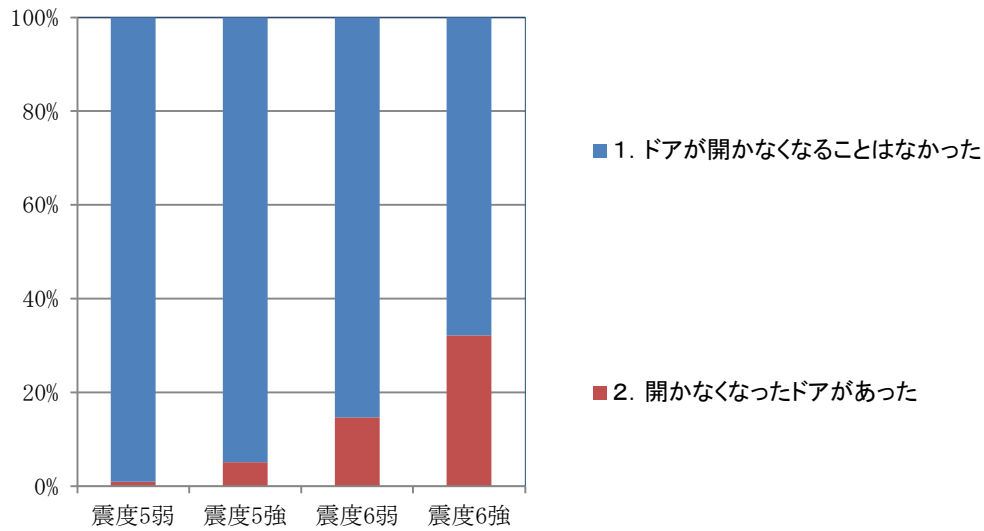
問 22 ドアが開かなくなることはありましたか.

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋内の状況
震度 6 弱	ドアが開かなくなることがある.

免震除く

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	413	99.0%	595	94.9%	303	85.4%	114	67.9%	1,425	
2	4	1.0%	32	5.1%	52	14.6%	54	32.1%	142	震度 6 弱
合計	417		627		355		168		1,567	



アンケート集計結果：ドア（設問 22）

問 23 その建物の壁，梁（はり），柱などの部材の，ひび割れや亀裂の状況について伺います。

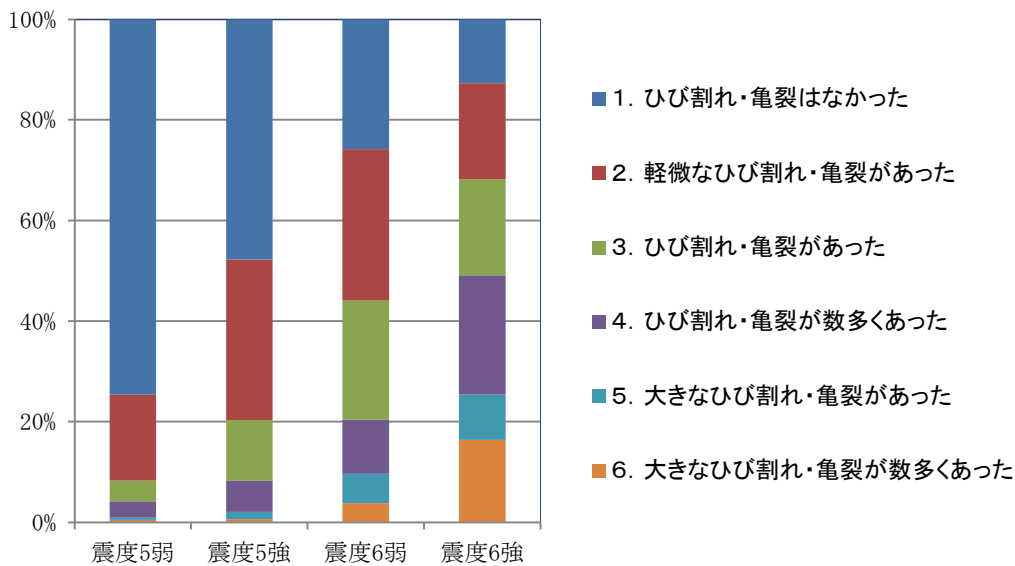
【木造で耐震性が高い】

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	木造建物（住宅）：耐震性が高い
震度 6 弱	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。
震度 6 強	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。
震度 7	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。

免震除く、木造のみ（築年数 40 年以下、築年数 41 年以上（耐震補強工事あり、耐震診断で耐震性あり））

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	162	74.7%	162	47.8%	48	25.8%	14	12.7%	386	
2	37	17.1%	108	31.9%	56	30.1%	21	19.1%	222	震度 6 弱
3	9	4.1%	41	12.1%	44	23.7%	21	19.1%	115	震度 6 強
4	7	3.2%	21	6.2%	20	10.8%	26	23.6%	74	震度 7
5	1	0.5%	5	1.5%	11	5.9%	10	9.1%	27	
6	1	0.5%	2	0.6%	7	3.8%	18	16.4%	28	
合計	217		339		186		110		852	



アンケート集計結果：建物の部材のひび割れや亀裂（設問 23）

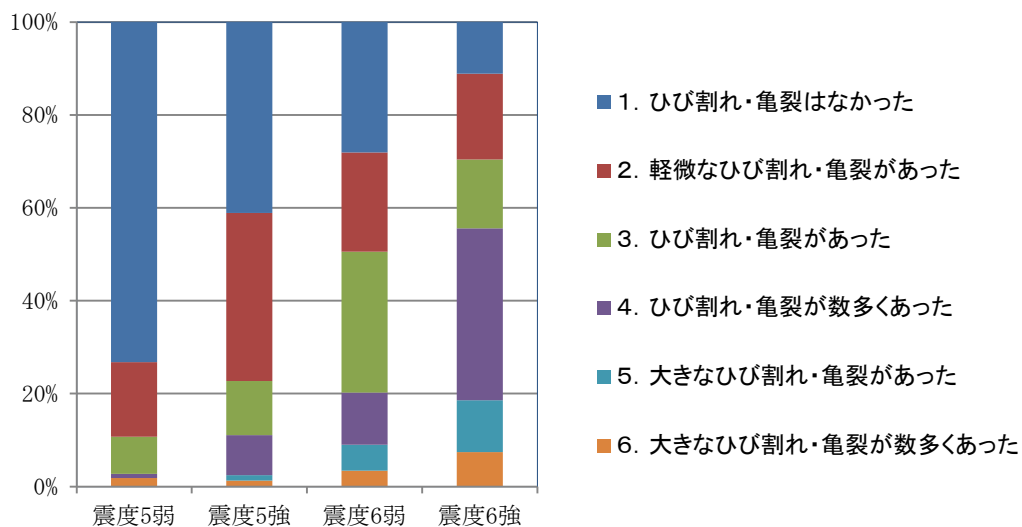
【木造で耐震性が低い】

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	木造建物（住宅）：耐震性が低い
震度 5 弱	壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。
震度 5 強	壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。
震度 6 弱	壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある。
震度 6 強	壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが多くなる。

免震除く、木造のみ（築年数 41 年以上耐震補強工事なしで耐震診断（耐震性なし、未実施））

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	82	73.2%	67	41.1%	25	28.1%	3	11.1%	177	
2	18	16.1%	59	36.2%	19	21.3%	5	18.5%	101	震度 6 弱
3	9	8.0%	19	11.7%	27	30.3%	4	14.8%	59	震度 6 強
4	1	0.9%	14	8.6%	10	11.2%	10	37.0%	35	震度 7
5	0	0.0%	2	1.2%	5	5.6%	3	11.1%	10	
6	2	1.8%	2	1.2%	3	3.4%	2	7.4%	9	
合計	112		163		89		27		391	



アンケート集計結果：建物の部材のひび割れや亀裂（設問 23）

問 24 その建物（自宅）の瓦の状況について伺います。

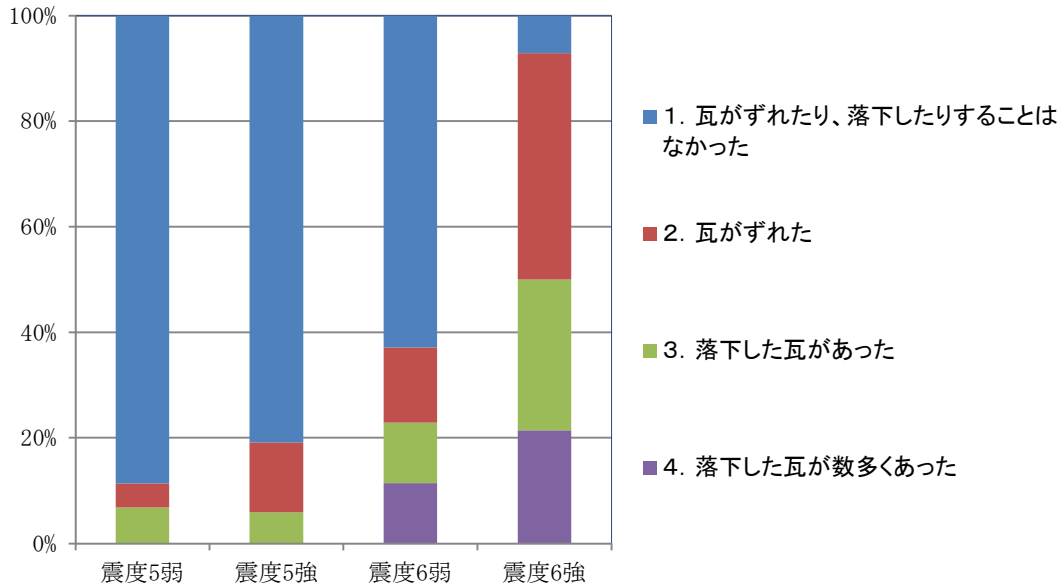
【木造で耐震性が低い】

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	木造建物（住宅）：耐震性が低い
震度 6 弱	瓦が落下したりすることがある。

免震を除き、木造のみ（築年数 41 年以上耐震補強工事なしで耐震診断（耐震性なし、未実施）

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	39	88.6%	55	80.9%	22	62.9%	1	7.1%	117	
2	2	4.5%	9	13.2%	5	14.3%	6	42.9%	22	
3	3	6.8%	4	5.9%	4	11.4%	4	28.6%	15	震度 6 弱
4	0	0.0%	0	0.0%	4	11.4%	3	21.4%	7	
合計	44		68		35		14		161	

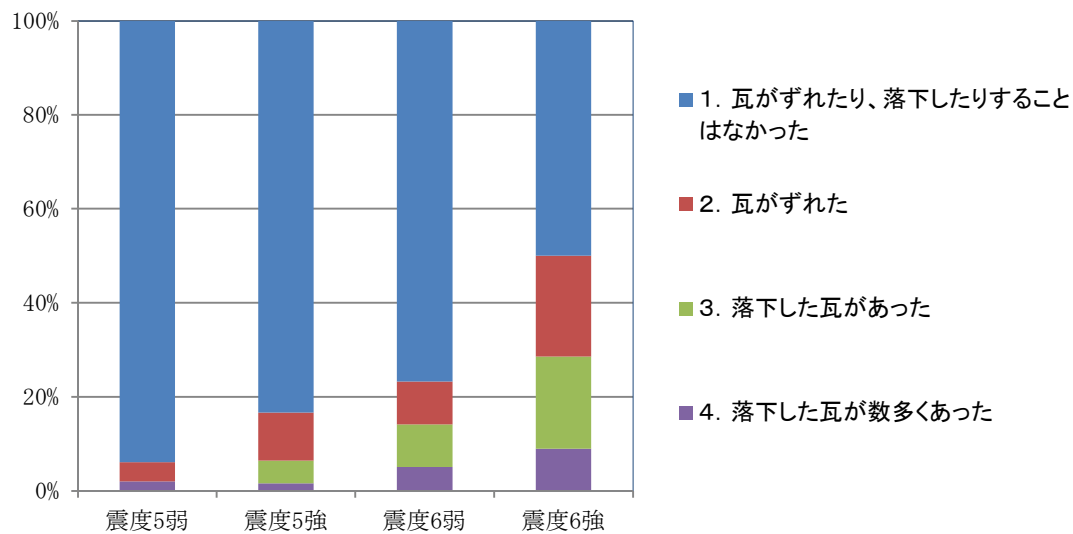


アンケート集計結果：瓦の状況（設問 24）

【木造で耐震性が高い】

免震を除き、木造、築年数 41 年未満、築年数 41 年以上（耐震補強工事あり、耐震診断で耐震性あり）を集計

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	92	93.9%	155	83.3%	76	76.8%	28	50.0%	351	
2	4	4.1%	19	10.2%	9	9.1%	12	21.4%	44	
3	0	0.0%	9	4.8%	9	9.1%	11	19.6%	29	
4	2	2.0%	3	1.6%	5	5.1%	5	8.9%	15	
合計	98		186		99		56		439	



アンケート集計結果：瓦の状況（設問 24）

問 25 問 24 の 1. から 4. を選んだ方に伺います。今回の地震より前に、地震対策（落下防止）を考慮した葺き替えなど行ったことがありますか。

（有効回答数が少ないため集計は省略）

問 26 その建物（自宅）自体の状況について伺います。

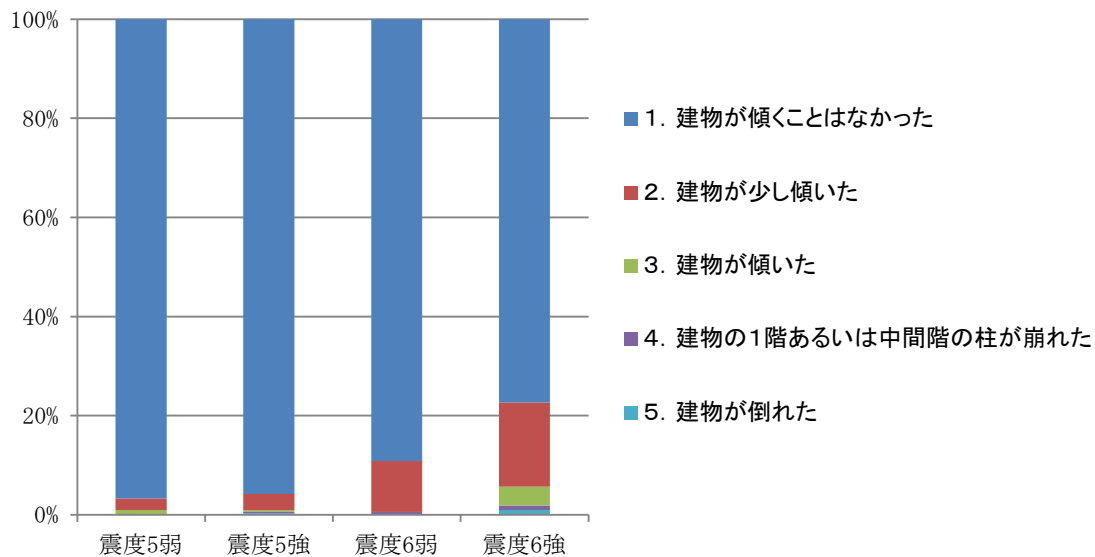
【木造で耐震性が高い】

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	木造建物（住宅）：耐震性が高い
震度 7	まれに傾くことがある。

免震を除き、木造のみ（築年数 41 年未満、築年数 41 年以上（耐震補強工事あり、耐震診断で耐震性あり））

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	206	96.7%	323	95.8%	164	89.1%	82	77.4%	775	
2	5	2.3%	11	3.3%	19	10.3%	18	17.0%	53	
3	2	0.9%	1	0.3%	0	0.0%	4	3.8%	7	震度 6 弱
4	0	0.0%	1	0.3%	1	0.5%	1	0.9%	3	
5	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	1	0.9%	2	
合計	213		337		184		106		840	



アンケート集計結果：建物自体の状況（設問 26）

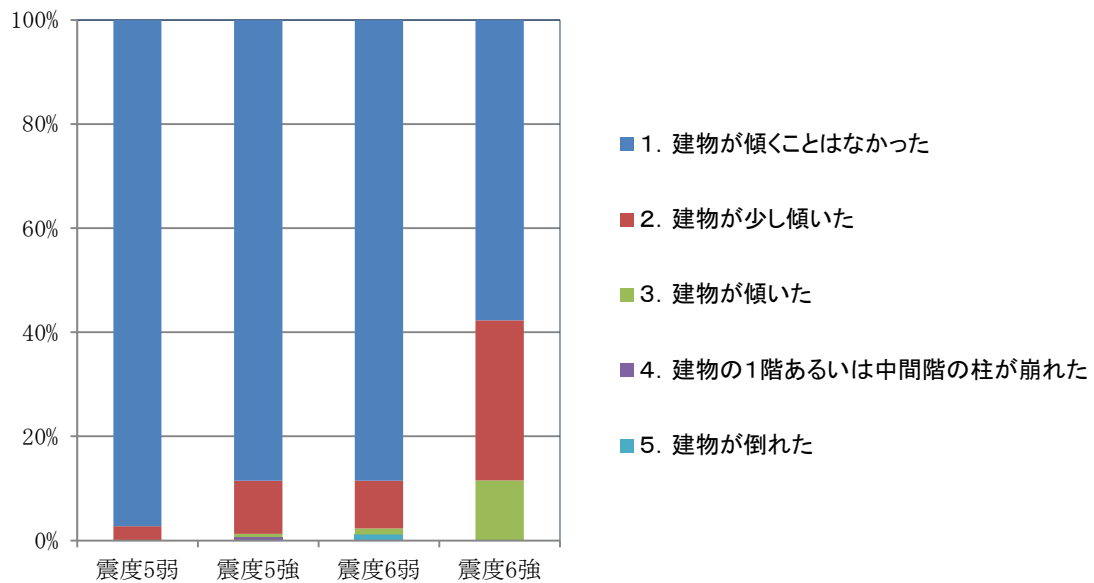
【木造で耐震性が低い】

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	木造建物（住宅）：耐震性が低い
震度 6 弱	傾いたりすることがある．倒れるものもある．
震度 6 強	傾くものや，倒れるものが増える．
震度 7	傾くものや，倒れるものがさらに増える．

免震を除き、木造のみ（築年数 41 年以上耐震補強工事なしで耐震診断（耐震性なし、未実施））

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	107	97.3%	139	88.5%	77	88.5%	15	57.7%	338	
2	3	2.7%	16	10.2%	8	9.2%	8	30.8%	35	
3	0	0.0%	1	0.6%	1	1.1%	3	11.5%	5	震度 6 弱
4	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	
5	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%	1	
合計	110		157		87		26		380	



アンケート集計結果：建物自体の状況（設問 26）

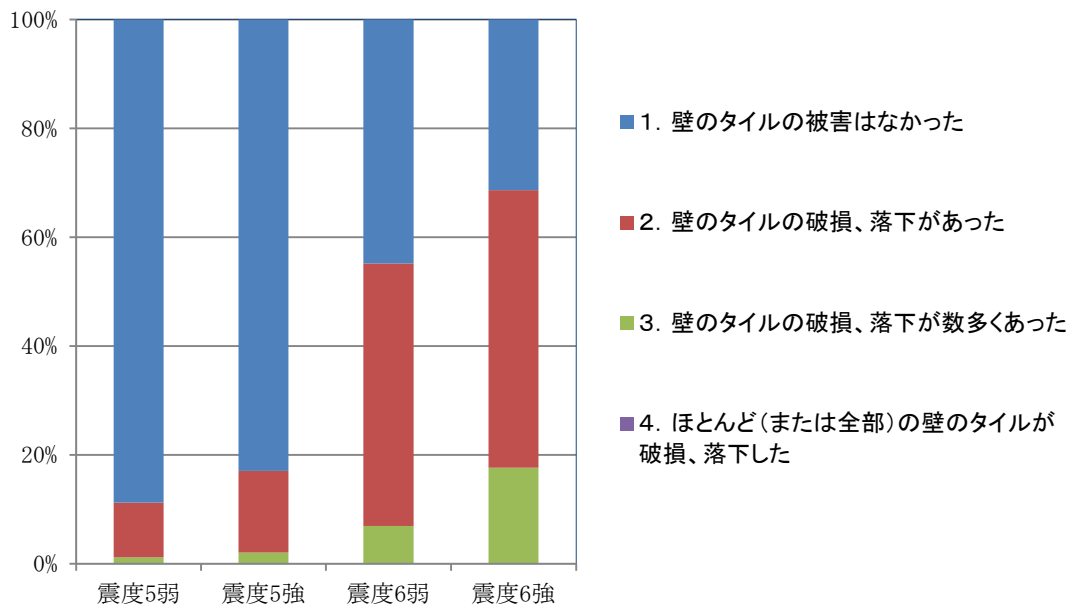
問 27 その建物（自宅）の外壁のタイルの状況について伺います。

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋外の状況
震度 6 弱	壁のタイルが破損，落下することがある．
震度 6 強	壁のタイルが破損，落下する建物が多くなる．
震度 7	壁のタイルが破損，落下する建物がさらに多くなる．

免震を除く

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	79	88.8%	122	83.0%	39	44.8%	16	31.4%	256	
2	9	10.1%	22	15.0%	42	48.3%	26	51.0%	99	震度 6 弱
3	1	1.1%	3	2.0%	6	6.9%	9	17.6%	19	震度 6 強
4	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	震度 7
合計	89		147		87		51		374	



アンケート集計結果：壁のタイルの状況（設問 27）

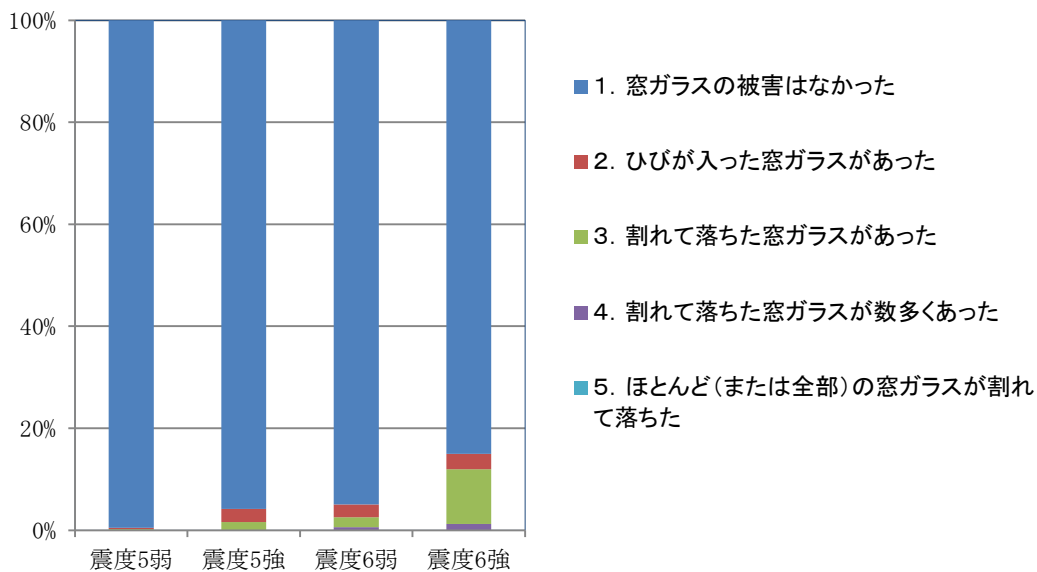
問 28 その建物（自宅）の窓ガラスの状況について伺います。

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋外の状況
震度 5 弱	まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。
震度 5 強	窓ガラスが割れて落ちることがある。
震度 6 弱	窓ガラスが破損，落下することがある。
震度 6 強	窓ガラスが破損，落下する建物が多くなる。
震度 7	窓ガラスが破損，落下する建物がさらに多くなる。

免震除く

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	410	99.5%	598	95.8%	338	94.9%	142	85.0%	1,488	
2	1	0.2%	16	2.6%	9	2.5%	5	3.0%	31	
3	1	0.2%	10	1.6%	7	2.0%	18	10.8%	36	震度 5 強 震度 6 弱
4	0	0.0%	0	0.0%	2	0.6%	2	1.2%	4	震度 6 強
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	震度 7
合計	412		624		356		167		1,559	



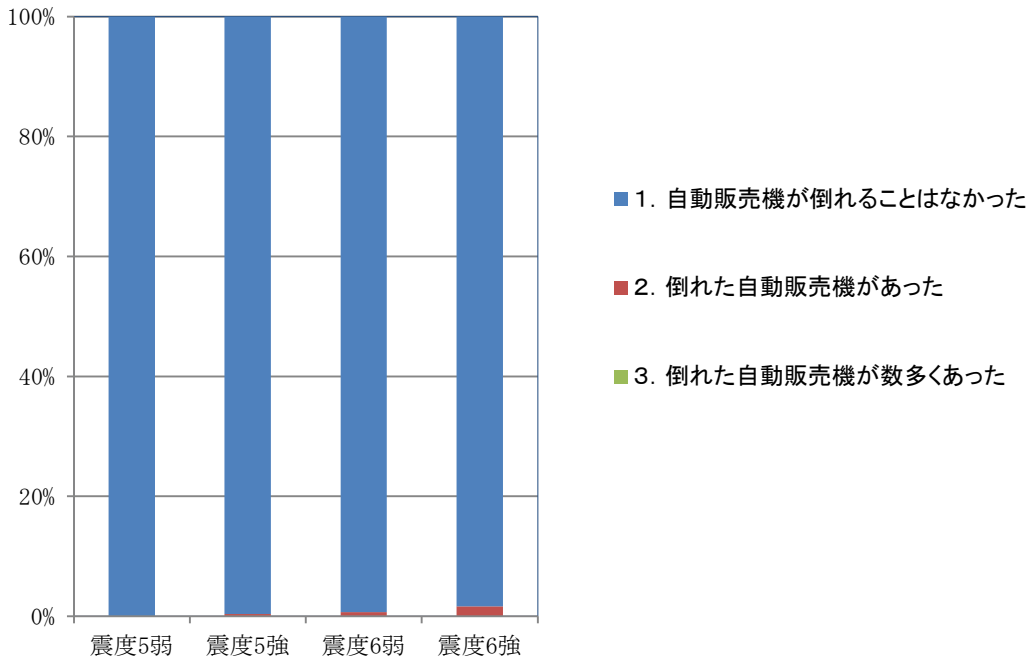
アンケート集計結果：窓ガラスの状況（設問 28）

問 29 その建物（自宅）の周辺（数十メートルの範囲）で、自動販売機が倒れることはありましたか。

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋外の状況
震度 5 強	据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	198	100.0%	285	99.7%	143	99.3%	59	98.3%	685	
2	0	0.0%	1	0.3%	1	0.7%	1	1.7%	3	震度 5 強
3	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	
合計	198		286		144		60		688	



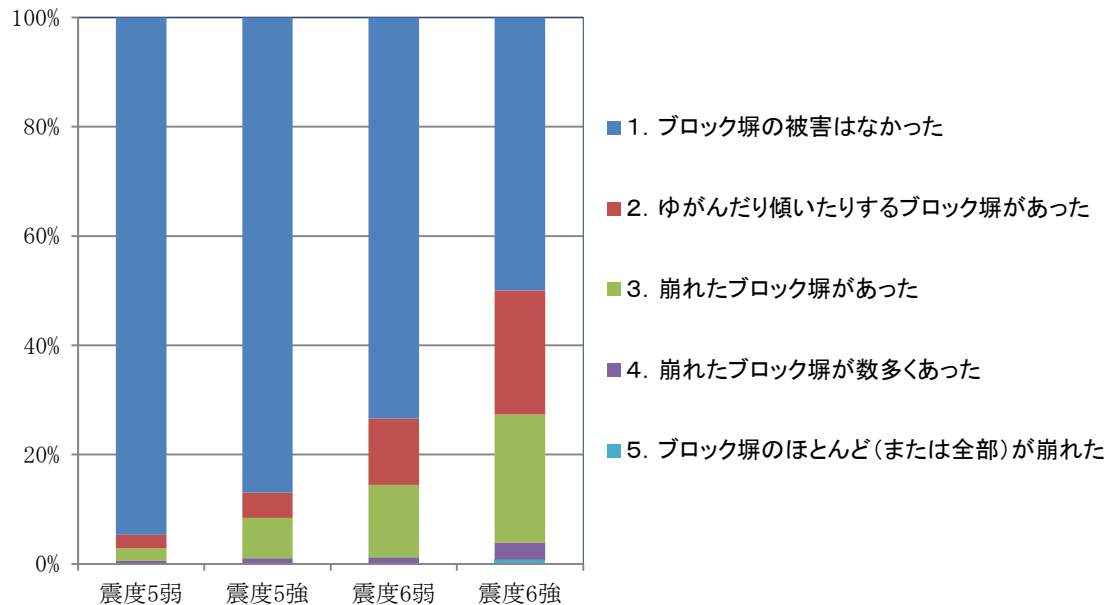
アンケート集計結果：自動販売機（設問 29）

問 30 その建物（自宅）の周辺（数十メートルの範囲）で、ブロック塀の被害はどうでしたか。

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	屋外の状況
震度 5 強	補強されていないブロック塀が崩れることがある。
震度 6 弱	—
震度 6 強	補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。
震度 7	補強されているブロック塀も破損するものがある。

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	302	94.7%	434	87.0%	188	73.4%	64	50.0%	988	
2	8	2.5%	23	4.6%	31	12.1%	29	22.7%	91	
3	7	2.2%	37	7.4%	34	13.3%	30	23.4%	108	震度 5 強
4	2	0.6%	5	1.0%	3	1.2%	4	3.1%	14	震度 6 強
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%	1	震度 7
合計	319		499		256		128		1202	



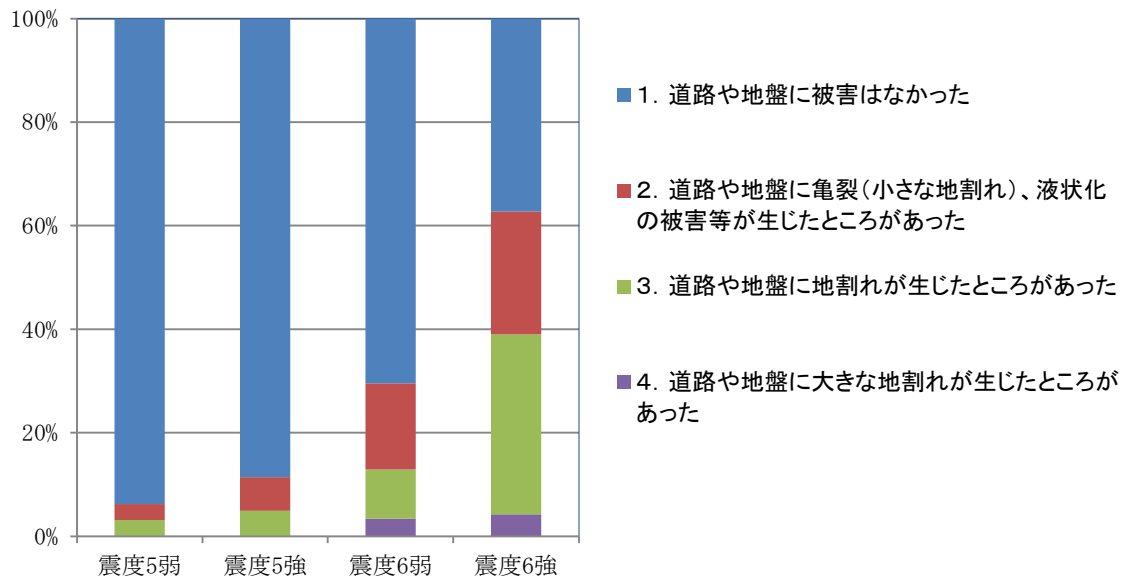
アンケート集計結果：建物周辺のブロック塀の状況（設問 30）

問 31 その建物（自宅）の周辺（数十メートルの範囲）で、道路や地盤の状況はどうでしたか。

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	地盤の状況
震度 5 弱, 震度 5 強	亀裂や液状化が生じることがある.
震度 6 弱	地割れが生じることがある.
震度 6 強, 震度 7	大きな地割れが生じることがある.

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	243	93.8%	342	88.6%	148	70.5%	44	37.3%	777	
2	8	3.1%	25	6.5%	35	16.7%	28	23.7%	96	震度 5 弱 震度 5 強
3	8	3.1%	19	4.9%	20	9.5%	41	34.7%	88	震度 6 弱
4	0	0.0%	0	0.0%	7	3.3%	5	4.2%	12	震度 6 強 震度 7
合計	259		386		210		118		973	



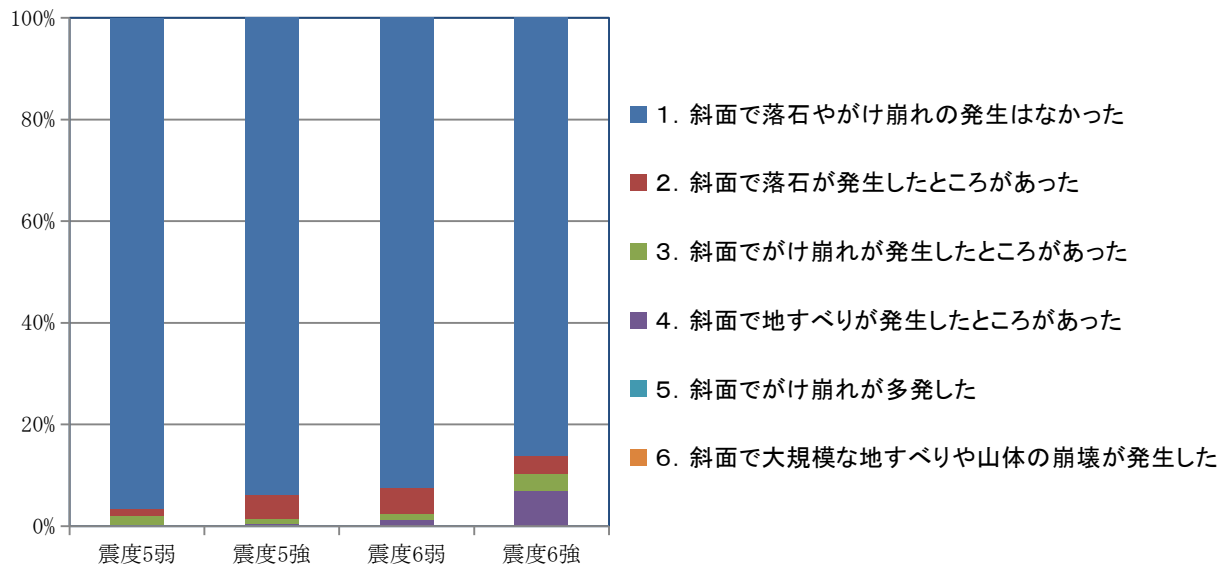
アンケート集計結果：建物周辺の道路や地盤の状況（設問 31）

問 32 その建物（自宅）の周辺（数十メートルの範囲）で、斜面（がけ等）の状況はどうでしたか。

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

震度階級	斜面等の状況
震度 5 弱, 震度 5 強	落石やがけ崩れが発生することがある。
震度 6 弱	がけ崩れや地すべりが発生することがある。
震度 6 強, 震度 7	がけ崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	141	96.6%	184	93.9%	74	92.5%	25	86.2%	424	
2	2	1.4%	9	4.6%	4	5.0%	1	3.4%	16	震度 5 弱
3	3	2.1%	2	1.0%	1	1.3%	1	3.4%	7	震度 5 強
4	0	0.0%	1	0.5%	1	1.3%	2	6.9%	4	震度 6 弱
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	震度 6 強
6	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	震度 7
合計	146		196		80		29		451	



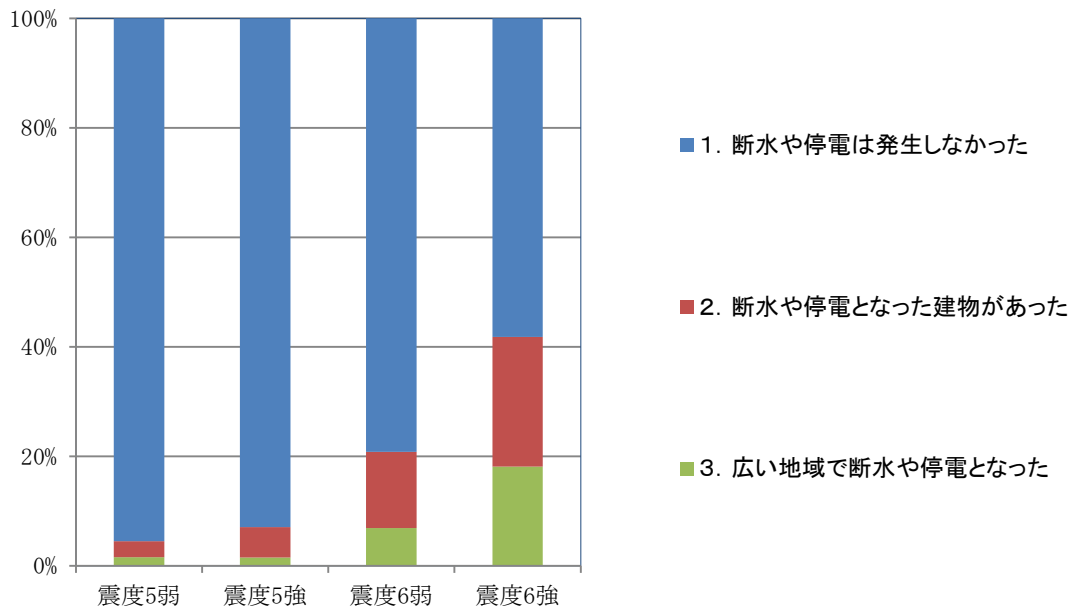
アンケート集計結果：建物周辺の斜面等の状況（設問 32）

問 33 その建物（自宅）で、断水や停電が発生しましたか.

気象庁震度階級関連解説表（抜粋）

断水，停電の発生	震度 5 弱程度以上の揺れがあった地域では，断水，停電が発生することがある． 震度 6 強程度以上の揺れとなる地震があった場合には，広い地域で，ガス，水道，電気の供給が停止することがある．
----------	---

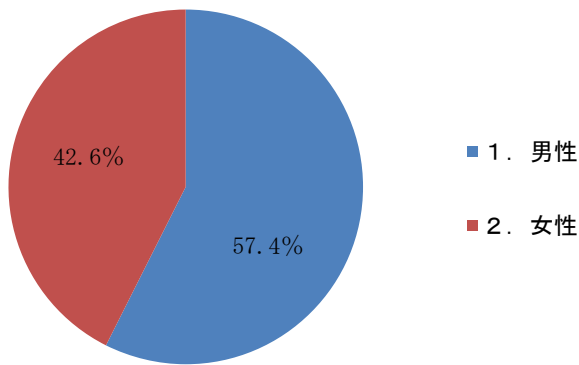
回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	対応震度
1	425	95.5%	630	92.9%	312	79.2%	103	58.2%	1,470	
2	13	2.9%	38	5.6%	55	14.0%	42	23.7%	148	
3	7	1.6%	10	1.5%	27	6.9%	32	18.1%	76	
合計	445		678		394		177		1,694	



アンケート集計結果：建物周辺の断水や停電の状況（設問 33）

【アンケート回答者の性別】

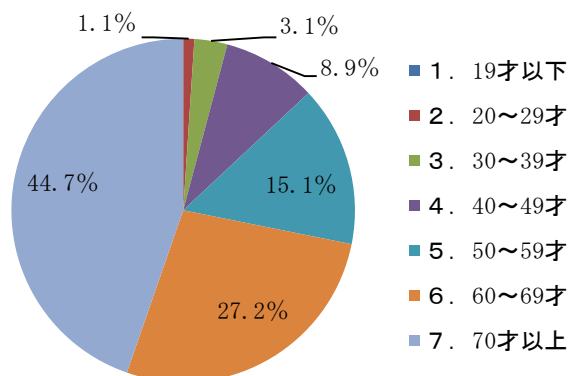
回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	
1	227	57.8%	360	59.1%	182	53.5%	90	58.4%	859	57.4%
2	166	42.2%	249	40.9%	158	46.5%	64	41.6%	637	42.6%
合計	393		609		340		154		1,496	



アンケート集計結果：性別

【アンケート回答者の年齢】

回答	震度 5 弱		震度 5 強		震度 6 弱		震度 6 強		計	
1	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2	6	1.4%	7	1.0%	4	1.0%	1	0.5%	18	1.1%
3	9	2.0%	16	2.3%	19	4.8%	9	4.9%	53	3.1%
4	36	8.1%	65	9.5%	38	9.5%	13	7.1%	152	8.9%
5	68	15.3%	106	15.5%	59	14.8%	26	14.1%	259	15.1%
6	124	28.0%	184	26.8%	105	26.3%	52	28.3%	465	27.2%
7	200	45.1%	308	44.9%	174	43.6%	83	45.1%	765	44.7%
合計	443		686		399		184		1,712	



アンケート集計結果：年齢

・調査票の設問（34）の自由記載部分の抜粋

*は気象庁以外の震度観測点を示す。

【震度 6 強】新地町谷地小屋*

- ・瓦屋根の被害が多かった。
- ・玄関まわりのコンクリートのひび割れ、室内の壁クロスから白い粉が飛散、引き戸のすべて（ほとんど）が開閉しづらい状態に。扉がズレてるのが目視でわかる。
- ・道路がかん没し、マンホールまわりの地盤が沈下した。
- ・今回の地震で被害はほとんどありませんでした。でも家の中の物が散乱して、片付け大変でした。コップと茶わん 5 コ割れた位です。朝になって外に出て見たら道路のヒビ割れ見た位です。大きな被害は見ませんでした。
- ・屋根瓦の落下、墓地の被害、多数の墓石が倒壊した。※今回の揺れは東日本大震災の時より激しい揺れでした。
- ・隣接する職場の給水器が動き、接続している水道管が破損し床上、床下に浸水した。又、自宅も含め外壁、基礎部分の損害あり。屋内の棚の物が落下し、ガラス器等、多数が破損した。
- ・道が割れ、轍になっていたほか、ブロック塀が崩れ道まで倒れて、片側しか通れない箇所があった。
- ・ほとんどの瓦屋根が崩れ落ちていた。
- ・とにかく建物内部の被害が大きく、2011 年より津波以外は被害が大きかった気がする。玄関の側面のタイルが剥がれ落ちた。
- ・玄関ポーチの床タイルにひびが発生。カーポートの雨どいが外れた。
- ・石積みの塀の一部が崩れた（倒れてはいない）。
- ・屋根の瓦が落ちて雨もりする。外壁もひびが入った。部屋の壁、クロス、玄関、床の間全部破損して真白になって寝る所がなかったです。玄関は戸が開かなかったりトイレも水もれになったり、3.11 よりひどかったです。半壊です。
- ・土蔵、倉庫の壁が崩れて、駐車場の出口を塞いだ。障子が外れた。サッシは外れなかったが、鍵をしていたのに窓が開いた。釘で留めてあった神棚が上から落ちてきた。鴨居が柱から少し抜け、鴨居がわん曲した。墓石が南向きから南東向きにズレた。灯籠が倒れた。増築したつなぎ目の被害が大きかった。たんす等の引き出しが開いた。
- ・屋内の壁にヒビ・落下が多数あった。ヒートポンプ配管の破損（地中部）。網戸の破損多数。
- ・お墓が前回も今回も倒れた。仏壇が前回も今回も中の物が飛び出した。タンスが倒れ引き出しが飛び出した。
- ・お墓の破損がひどい。
- ・自宅の土盛りしてある基礎が沈んだ。自宅のガラスは割れなかったがガラス戸が外れたり、クレセント（錠）が曲がって開けられなくなった。
- ・近所の家ほとんどが、屋根の瓦の落下、壁のひび割れ、窓ガラスの割れなど被害が大きく、ブルーシートで覆っていた。道路もひび割れがたくさんあり、近くの役場や図書館なども外から見ても被害が大きく怖かった。
- ・隣近所の 4 件ほどの屋根瓦が落ちブルーシートで覆っていた。今もまだそのままの所がある。
- ・新地周辺では瓦屋根のぐし瓦がぐずれたり、ずれたり、落下したりした家が数多くありその補強（修理）に業者が足りなく仕方なくブルーシートで囲ってしばらくは不自由な生活だった。
- ・自分の部屋の天井板 9mm のタイガーボード板落下。壁も半分以上落下及び割れ。地震の揺れでサイドブレーキも掛かっていた車庫の中の車が前に飛び出していた。アルミカーポートも揺れて柱 4 本が折れて傾いた。

【震度 6 強】相馬市中村＊

- ・ブロック塀にひびが入った。
- ・2011 年 3 月 11 日は仕事で家にはいなかったが、帰宅し家の被害からみると、南北に揺れたと見えた。2021 年 2 月 13 日は家の二階にいて、揺れは東西と感じた。近所の人で、2011 年は南北で 2021 年は東西に揺れたと私と同じく揺れを感じた人もいる。2021 年 2 月 13 日は揺れが始まって、固定具と紐を使い地震対策をしていた目の高さの棚が手前に（東西に）バタバタ揺れ倒れそうになっているので、立って押さえようとしたが揺れが強く立つことはできなかった。這ってその棚から離れて、東西にバタバタと揺れるその棚と、他の家具が移動し、物が落ちるのを震えながら見ていた。高さのある棚は、固定具は効かず、簡単にカーテンレールに紐で結んでいたのが幸いし倒れはしなかったがそれでもかなり移動していた。天井近くから専用のワイヤーで下げていた額は大きく揺れ、一部のワイヤーは外れ額が揺れたことで壁に穴が開いた。揺れがおさまり部屋から出ようと思い（幸いにもドアは開いた）ドアを開けるとふすまは外れ家具がほぼ倒れていたのて散乱した物を踏み乗り越えながらなんとか一階へ。予想もしなかった玄関の物も倒れていてどかして外に出るのもやっとだった。近所の人も外に出ていて怖いながらも話をし、ふと家の方を見ると窓が全開になっている。鍵をかけていた窓も揺れにより鍵が外れ開いていた。窓の枠も破損したものもある。（天井の強度にもよるツッパリ固定具は強い揺れには効かない）家の前の道路は地盤沈下し亀裂がある。自分の敷地も地盤沈下をしていて家の L 字のコンクリート壁に隙間ができ、駐車場のコンクリート床が長くひび割れている。家は基礎が下がり傾きがある。基礎の割れ、外壁の割れ、ひび。家の中は壁の破損、剥がれ、亀裂、割れてずれて重なっているところあり。柱が下がり、床も下がり、壁も下がっている。その為、天井近くの木材の合わせ目はずれているので、天井板も剥がれている。丸いものが加速して転がるくらい傾きのある床もあり。家全体がゆがみゆるんだという感じ。2011 年とはまた違った大きな被害と感じている。
- ・自宅の食器棚、飾り棚等の食器陶器の半数以上の物が落下破損した。
- ・約 80m 離れた実家の外壁の一部が剥れ落ち、固定していない家具が倒れた。
- ・サッシの鍵が外れて数 10cm 開いていた。
- ・窓ガラスが外れた。トイレの水道栓が折れ、水が吹き出した。壁紙のズレ多数。
- ・23 時にベッドに入った。揺れがはげしくなったので布団をかぶりました。頭を守る為です。寝室のものは落下しなかった。2 階のサッシはカギ掛かっていたのですが震動で、次の日みたら 10cm 程開いていました。
- ・サッシがずれてロックしにくくなった。すき間が生じた。
- ・屋内の壁板が外れた。
- ・2 階の柱に縦に亀裂が何ヶ所もあった。1, 2 階とも壁に縦亀裂が 3 室に発生した。あとでわかったが、床下の基礎に亀裂が数ヶ所あった。外壁に溝部分に亀裂が数ヶ所発生。瓦がずれて、雨漏りが発生した。
- ・3.11 東日本大震災の時は、建物が南北に大きくゆれた。今回の福島県沖地震では、東西に大きく揺れた。柱と戸、障子との間の隙間等でもわかった。
- ・地震直後から、ガラスが割れたり壁が崩れたりで住める状況ではなかったので、実家に行った為、断水や停電はわかりません。窓が 1 ヶ所しか開かず、壁が崩れる中、瓦に注意しながらはだして外に逃げた。
- ・片付けに明け方まで掛かった。シャッターを修理した（中柱）。サッシが開かなくなった。
- ・トイレ、水洗部分のネジがゆるみ、水漏れが発生した。
- ・大震災の時は、何事もなかった家でしたが、今回はサッシが外れたりたんすが倒れたり、食器等も壊れびっくりでした。
- ・壁が剥がれたり、天井が剥がれかかったり、階段の腰板が剥がれ、外の光が入って困った。二階に上がって床と敷居の間に 2cm のすき間ができ、下の明りがもれて見えた。浴槽に水を張っておいたのに抜けて空になっていた。

【震度 6 強】国見町藤田 *

- ・電柱が傾き、電線が垂れ下がっている所が一ヶ所あり。
- ・風呂場のタイル剥がれ亀裂まだ直していない。エコキュートの固定金具（カベに L 型のもの）が抜けた。ボルト止め・コンクリート部分の玄関、勝手口合わせ目に隙間が出た。この辺の土地は、揺れが大きい（地震の断層の上にある田んぼに盛土した土地）。
- ・整理タンスの上のタンスが落ちて怪我をした。掛時計が 3 個落下した。吊るしてあるものは部屋によって大きく揺れ電燈の揺れで天井が傷だらけになった。
- ・雨水タンクの倒壊、階段の手すりの金具が割れた。震災後に建て替えた町役場の内部に多数のひび割れ。国見町役場付近は同じ町内でも揺れ方が全くちがう。
- ・電灯（傘つき）が 2 つ壊れた。
- ・東日本大震災の時と揺れの方角が令和 3 年 2 月の地震の時と角度が違っていると感じました（物の動きから）。
- ・お雛様の五段かざりが地震のため崩れ落ちました。
- ・建物の内部で亀裂が多くどうしたものか。3.11 の時 2 階の東・南の瓦が落下し葺き替えたが今回は北側の瓦の 1 部が落下。玄関の大きなアミ戸が枠ごと飛んでいった。
- ・足の踏み場もない程棚から物が落下した。停電の中不安と恐怖で一夜を明かした。道路に亀裂。
- ・今回の地震は横揺れで近所の店舗の壁が落ちた所がありました。
- ・プロパンガスボンベが転倒し、ゴムホースが千切れ、ガスが吹き出した。
- ・屋根瓦のズレ。外壁のヒビ等が近所で多数発生。
- ・1 階の食器戸棚が倒れ、中の食器がほとんど壊れ 2 階への階段を塞いでしまったため、片付けが終わるまで 2 階には行けず 2 階の本棚も倒れたため、部屋に入るのに 2 日ほどかかってしまった。2 階のベッドの上にタンスが倒れていて、もし眠っていたら、大けがをすところだったと、ぞっとしてしまいました。
- ・NTT の電信柱が少し傾く。室内の壁のヒビ割れ多数、基礎のヒビ。
- ・近くの家では、瓦が落ちたところが数軒あった（古い住宅）。
- ・仏壇の中の物がすべて、倒れて出た。

【震度 6 弱】石巻市桃生町 *

- ・自宅の隣のトレーラーハウスで飲食店を営んでますが店舗に置いている冷蔵庫（ショーケース）が倒れ、収納していたグラス類、飲み物。（びん類）が全て割れ、ショーケースのガラスも割れた。看板用の照明の電球も、揺れて落ちた。
- ・外の事はわかりませんが、テレビのボードが倒れ、テレビが壊れました。給湯器の土台も地震で下がり、傾きました。
- ・1 階より 2 階の物品の方が多く倒れたり移動したりしていた（楽器など）。揺れが始まる直前の地鳴りの音が、最初から物凄く大きいと感じた。

【震度 6 弱】山元町浅生原 *

- ・建物の土台のヒビ割れ。室内のクロスヒビ割れ。柱の割れ等の被害がありました。
- ・水道管が破裂し道路に電柱がたおれていた。
- ・板割れがあったり、サッシのゆがみが生じている。台所の床に割れた食器の破片や食材などが散乱して足の踏み場もない状態でした。また、家の門柱が倒れて車のボンネットに当たり、ボンネットがへこんでしまいました。

- ・（屋内）壁が動いて釘が抜けたり壁紙が破れたりした。固定していた本棚の金具が壊れ、本棚そのものも裏板が割れてしまった。（屋外）ブロック塀にヒビが入ったり、一部ズレて外に飛び出してきた。地下水に土が混ざり、ポンプで吸い出さなければならなくなった。
- ・基礎、外壁、内壁の亀裂。
- ・移動したもの、風呂桶。食器棚とそばにあった収納家具と一緒に 10cm 位。
- ・建物の基礎部分の一部に亀裂が生じた。玄関タイルが全て剥がれた。玄関横のシューズクローゼット、浴室（洗面所）、ウォークインクローゼットに備え付けた棚がほとんど外れた。外壁に付いていた引き込み線が外れ、電気メーターが破損した。
- ・瓦が落下している家が多かった。
- ・町内で給水管（宅内の水道）が 200 ヶ所以上破損した。配水管（水道本管）の被害はほとんど無かった。

【震度 6 弱】登米市迫町 *

- ・施設内の暖房の防火スイッチが可動。机のひき出しはほとんどが飛び出していた。机上のアクリル板が倒れた。駐車場は亀裂がはしり、地面が波打っているところもあった。
- ・近くの道の車道と走道の縁石が 10m 程傾いた。
- ・台所のプラスタ塗の壁（50cm×80cm）が落下した（一部分）。家の外庭の明神様（石づくり高さ 50cm）が屋根・胴体とバラバラに倒れていた（コンクリート台座の上で固定なし）。廊下の木製の柱を覆っていたアルミサッシのカバーが止めネジが外れ 1 ヶ所落下していた（ネジは散乱 10 ヶ）。
- ・敷地前の道路（幅 6m）の片側が約 100m 位に渡り沈下・隆起している。
- ・敷地内コンクリートの地割れ。室外機の移動
- ・自宅より 600m ほどの場所にお店を持っています。店内、フロアーに 10 ヶ所ほどの亀裂があった。自宅は外回りに数カ所のひびわれがあった。

【震度 6 弱】岩沼市桜 *

- ・自宅の裏の家が空き家でブロック塀が少し傾いた。
- ・屋根瓦が落ちている家を多数目撃した。
- ・リビングや廊下の壁紙が破れて捲れてしまった。特に窓の角や扉の角がひどかった。石膏ボードまで欠けている所もあった。住宅の基礎部分から外構部分が約 1cm 下がった。

【震度 6 弱】宮城川崎町前川 *

- ・川崎町役場庁舎や公民館の建物被害。
- ・電気温水機が水もれ。
- ・青根周辺でがけ崩れ数ヶ所有り。

【震度 6 弱】天栄村下松本 *

- ・壁のひび割れ（内と外）。天上のひび割れ。サッシの鍵が壊れた。
- ・近所の家数軒が外壁、クロスや内壁が落下、亀裂等があった。

【震度 6 弱】福島伊達市梁川町 *

- ・受水槽、高架水槽の水漏れ 空調機械室のダクト外れ.
- ・隣近所では屋根瓦の落ちた家もあった.
- ・ベットが動いた. 子供達の机も動いた.
- ・停電は朝には復旧. 西隣の家のブロック塀が崩れ、近くのアパートの外壁には亀裂が出来ていた. 場所によっては半壊したり、屋根瓦が落ちたりズレたりしていた.

【震度 6 弱】本宮市白岩 *

- ・近所の 2 階建の棟瓦が落ちた被害が見受けられた.
- ・内壁の剥離、落下、内壁の化粧ベニアの外れ. 襖が敷居より外れた. 外の灯油缶 200L が倒れ流出. 冷蔵庫が動きズレていた. 近所では風呂のタイルの剥がれ、ブロック壁のゆがみ等が見られた.
- ・玄関のドアが外れた. アルミサッシの外れ. クロスにひび（クラック）が入った（数ヶ所）.
- ・近所の家で壁が崩れた.

【震度 6 弱】福島伊達市前川原 *

- ・何軒かの家の塀が倒れていました.
- ・基礎部分の亀裂が多かった.
- ・墓石が倒れていた. 庭の石塔が倒れた. 道路から水があふれて車が通る度に水を弾く音がした. ネットの回線がつながらなくなった.
- ・近所の家がサッシが割れていた.

【震度 6 弱】檜葉町北田

- ・重い置物ではないが落下した陶器の置物あり.

【震度 6 弱】須賀川市八幡山 *

- ・本堂内の位牌が倒れ、天蓋の瓔珞（ようらく）が外れました. 瓔珞は 3.11 の時が 100 とすれば今回 2.13 は 10～15 位、位牌は 3.11 と同じ状態で倒れました.
- ・前回（2011）は南に向いた食器棚の食器が飛び出し割れたのですが今回（2021）の時は東を向いた食器棚の食器が飛び出し割れた.
- ・外壁サイディングの亀裂. 犬走りの亀裂.
- ・お風呂のタイル割れ、窓枠の歪みあり.
- ・隣の外壁がおちた.

【震度 6 弱】郡山市朝日

- ・窓のサッシ（カギを掛けていたもの）が、開いて鍵が壊れた. 土壁にひびや落ちた部分もあった. 網戸が数ヶ所外れて落ちた. 外壁のひびが数多くできた.
- ・母の部屋のタンスが倒れた、窓ガラスが枠ごと外に落下、茶の間の壁紙・襖など損傷、東日本大震災の時より、ひどい

状況だったと思われます。

- ・木造住宅が傾いてしまった。近くの家之窗ガラスが割れた。
- ・隣の家の階段の基礎（コンクリートで鉄骨をささえている）のコンクリートが割れた。
- ・外壁のひび割れ（自宅）近所でもひび割れが多くみられた（1 部風呂場のタイル）。
- ・息子の部屋のマンガ本とガンブラはほとんど落ちました。主人の部屋にあったプリンターも落ち、壁に立ててあったスノーボードの板 5〜6 枚全て倒れた。

【震度 6 弱】郡山市開成 *

- ・自宅庭園の雪見灯籠が倒れる。
- ・近所のブロック塀は崩れました。
- ・石灯籠の倒れあり。PC モニター落下。一階のサッシ戸が外れて廊下に倒れた。
- ・自分の家の中と外壁に割れ目やひび割等が出来た。

【震度 6 弱】郡山市湖南町 *

- ・クロスや風呂の壁に亀裂が入った。
- ・蔵の棚（2 階）が壊れて、上に置いてあった物が全部落ちた。
- ・部屋の襖が斜めになって外れなくなった。
- ・自宅駐車場にひび割れが出来た。自宅前の県道にもひび割れがあった。自宅庭の石灯籠が崩れ落ちた。
- ・自宅裏の土蔵が少し傾き、ひびが少し入った。又、土蔵の入口の戸が開閉出来なくなった。土蔵の内部の土壁も少し剥がれ落ちた。

【震度 6 弱】須賀川市八幡町 *

- ・障子が破れた。押入れの中が崩れた。
- ・屋外の給湯器の破損・庭のブロック塀の落下。
- ・風呂場のタイルの剥がれ、室内の壁の割れ、廊下の腰板の剥がれ、土台のコンクリートの割れが目立ちます。
- ・水槽が棚から落ちて電気製品が水を被り漏電した。

【震度 6 弱】桑折町谷地 *

- ・今回瓦屋根に被害が多くみられました。
- ・町内で瓦屋根の古い建物に災害有り。
- ・停電・断水、本棚の倒れ等々、モルタルのひび。
- ・食器棚の食器が半分位割れ、仏壇が倒れ、家の中の壁に小さいひびが多数入った。茶だんすやサイドボードの上の置き物も多数落ち壊れました。
- ・自宅含め近所 3 軒とも屋根のぐしの破損。
- ・下水道管が入っている部分の道路が陥没した。
- ・外壁、内壁に被害があり。
- ・多少だがマンホールの沈み、浮き上がりが道路上に見られた。

【震度 6 弱】川俣町五百田 *

- ・家の目の前の電柱が傾いた。

【震度 6 弱】南相馬市小高区 *

- ・自家水一井戸（堀）が吹き出し、水に砂が混じって出てきている。
- ・10m 先の文化会館で地震沈下が約 50cm 位あり、通路口が特にひどい。
- ・道路や地盤の地割れ、亀裂。
- ・貴船神社で石燈籠 2 基、狛犬 2 体、旗立石 1 対、拝殿正面額受木はずれ、拝殿手すり北側はずれ、本殿飾り額欠落 1 ケ所の被害あり。

【震度 6 弱】福島市五老内町 *

- ・自宅の 2 階の収納スペース扉ラッチ 3 ケ所が破損。
- ・南向に置いた和ダンスの観音開の扉がはずれ、中身が飛び出し上部が倒れた。
- ・東日本大震災の時には動かなかったフラットピアノが揺れで位置がずれた。

【震度 5 強】大郷町粕川 *

- ・玄関内の壁の脱落とひび割れ大、外壁（モルタル）の大きなひび割れ多数、基礎コンクリートのひび割れ多数、壁の脱落（床の間）、ひび割れ（床の間・廊下）、土壁の脱落・ひび割れ多数、厨房（30 畳）のクロスの破損、多数。
- ・アルミ製の塀が壊れた。
- ・スチール製の車庫のシャッターの上の横梁が変形した。

【震度 5 強】石巻市前谷地 *

- ・石灯籠が倒れた家があった。

【震度 5 強】白石市亘理町 *

- ・歩道のマンホールが浮き上がった。道路に段差が出来た。
- ・墓の灯ろうが倒れた。
- ・裏の蔵の屋根瓦が落ちて穴が開いた。
- ・道路のマンホールが川の方に傾いた。
- ・灯ろうの上の部分が倒れた。

【震度 5 強】名取市増田 *

- ・3.11 よりも被害が多い。基礎部分が破壊される。
- ・外壁が剥がれ落ちた。

【震度 5 強】角田市角田 *

- ・CD、DVD がほぼすべて棚から落下。

- ・外のコンクリート塀が割れて、すき間が出た。家の中のドアが開かなくなった。
- ・建物が崩壊して道路が一時通行止めとなった。

【震度 5 強】大河原町新南 *

- ・瓦のずれ、ドアの鍵の破損。

【震度 5 強】村田町村田 *

- ・物置き小屋の棟瓦の傾き。
- ・店蔵の棟瓦が崩れた。
- ・建物の基礎部のコンクリートが一部剥がれ落ちた。又、自宅周辺のコンクリート床面に亀裂が生じた。
- ・サッシ戸 2 枚が開け閉めが出来なくなった。蔵の白壁が一部落下した。
- ・自宅近くの店蔵の土壁が一部落ちた。浴室の屋根瓦が一部落ちる。主屋 2 階の部屋の照明器具が、落下。タンス、ステレオが転倒。

【震度 5 強】仙台若林区遠見塚 *

- ・床の間や廊下の塗り壁の柱周囲に一部亀裂（1 階のみ）。風呂場内部タイルの一部に亀裂。

【震度 5 強】塩竈市今宮町 *

- ・家屋の基礎や外壁に数か所の亀裂。天井と壁の境目に隙間を生じた。

【震度 5 強】福島市桜木町 *

- ・南北建物の連結箇所の外板に歪みを生じた。
- ・書棚が 1 つ東側へ少し傾いた。ショーウィンドウの中のこけし（約高さ 20cm のもの）が 2 つ倒れた。
- ・外の物置の棚の物が落ちていたり動いていたりした。
- ・店の看板が傾いた。
- ・室内の襖、障子が地震後に柱との間に隙間を生じた。

【震度 5 強】白河市東 *

- ・石塀の一部がずれていた。
- ・墓石が倒れた。
- ・壁に掛けてある、写真や絵が落下した。神棚のものが落下した。外にある給水設備が傾いて断水した。

【震度 5 強】南相馬市原町区高見町 *

- ・盆栽が棚から落下し鉢が割れた。
- ・敷地内の 8～10 段のブロック壁が破損やひび割れ（1～3 段残して撤去）。

【震度 5 強】白河市新白河＊

- ・コップなどが割れ、散乱。

【震度 5 強】本宮市本宮＊

- ・簡単なつっぱり棒で固定されていた棚が転倒。
- ・建物の基礎のコンクリート部分にヒビ割れ。
- ・柱と壁の間にすき間が生じた。
- ・近くの墓地で一部墓石が倒れた。
- ・お墓の石燈が倒れた。

【震度 5 強】南相馬市鹿島区西町＊

- ・隣接した家の壁が落ちた。
- ・自宅から 20m 位離れた、元商店の入口のガラス扉が 2 枚割れた。向かいの家の大谷石の塀が倒れた。
- ・アルミサッシ窓のガラス割（数件）。
- ・コンクリート（床）ひび割れ。
- ・神棚から榊等が落下、固定している戸棚の中のコップ等が破損、壁紙の亀裂。

【震度 5 強】須賀川市長沼支所＊

- ・蔵の瓦が落下。

【震度 5 強】二本松市金色＊

- ・瓦がずれた家が 2 軒あった。
- ・部屋の 2 段重ねの家具（80 キロ位）の上部が 5 センチ程ずれた。

【震度 5 強】鏡石町不時沼＊

- ・玄関の置物が床に落ちて破損。
- ・2 階のサッシが落下したり、壁がくずれたり被害が大きい住宅がみられた。

【震度 5 強】玉川村小高＊

- ・2F の部屋の掛け時計吹っ飛んだ。その部屋のタンス 2 棹が 10cm は動いた。2F の冷蔵庫の扉が開き物が出た。
- ・自宅の西の空で青白い光が発生したのを確認した。

【震度 5 強】小野町中通＊

- ・隣組の瓦屋根が崩れた。
- ・近所の家屋の瓦が落下し、1 階テラスの屋根も割れていた（道路に散乱していた）。
- ・職場の水道管が破裂し、職場に駆け付けた。

【震度 5 強】小野町小野新町＊

- ・後に確認したら、墓地の墓石がずれていた（自宅より約 1km 西，県立小野高近く）。
- ・道路上に大きな木が数本倒れ，道が通れなくなり，通学の子供が困っていた。
- ・アルミサッシが変形したのか，クレセント錠が閉まらなくなったものが数枚あった。
- ・2011 年 3 月の東日本大震災の時より，震度は弱かったようだが，家屋の内部は，壁のヒビ割れが大きく地震保険を使った。
- ・アルミラック（スチールラック）が揺れたため変形．壁に立てかけてあったので壁紙が破れた．ここにおいていたファイルなどが落ちた。

【震度 5 強】田村市船引町

- ・近隣の家の屋根や壁は被害があった。
- ・自宅の浴室のタイルが数枚落ちた。
- ・壁のひび割れが多数あった。
- ・近所では商店のモルタルが剥がれ落ちたり，外壁が東側面だけ剥がれ路上に散らばったりした家が有った．又元スーパーではスプリンクラーが作動し火災警報器が数時間鳴りっぱなしだった。
- ・灯油給湯器の配管がずれ，水漏れが発生し，給湯器がずれを生じた。
- ・近所の建物のタイル壁，モルタル壁が落ちた。

【震度 5 強】田村市滝根町＊

- ・押入れのカベ（しっくい）がくずれた。

【震度 5 強】福島伊達市霊山町＊

- ・離れた所のことですが（伊達市霊山町大石字入ノ内 共同墓地）東日本大震災の時には倒れなかった墓石がたくさん倒れたりずれたりしました。
- ・玄関のドアの閉まりが悪くなった。
- ・風呂のタイルが剥がれ落下した．廊下の電球傘が壊われ落下した．花ビンが倒れ落下し破損した。

【震度 5 強】南相馬市原町区三島町

- ・勤務先（自宅から 250m 付近）のエアコン（天井備え付け）が落下．縦×横 120×120 程度のもの。
- ・瓦の落下（自宅周辺）．トイレ，台所の漏水（自宅）。

【震度 5 強】南相馬市原町区本町＊

- ・給湯機が倒れた。
- ・自宅兼店舗ですが，店舗 2 階が事務所になっています．前回の東日本大震災の時同様，店舗内の商品，カタログ等が落下し散乱しました．店舗の外壁（しっくい塗り壁）が部分的に剥がれ落ちました。
- ・東日本大震災の時には被害はなかったが，今回の地震で市内にある墓石が横に 5cm 程ずれていて驚いた。

【震度 5 強】浅川町浅川 *

- ・ 知り合いの近所の家を伺ったところ、観音扉の食器棚が開いて食器がたくさん割れてしまい片付けをしていた。
- ・ 壁にひびが少し発生した。柱に 1 部亀裂有り。

【震度 5 強】福島市松木町

- ・ 自宅 2 階の軽量な家具・棚が倒れ、TV、パソコンモニターが落下した。吊り下げ照明のサークル 2 本のうち 1 本が落下した。スチール本棚 2 つがぐにやりと東に傾いた。金属の天井つっぱり棒が 20 センチの幅で左右に天井をこすって天井板を傷つけた。
- ・ 大谷石の塀が倒れた。
- ・ 自宅の道路の東側、ブロック塀の崩れあった。自宅 2 軒先の古い家の屋根・壁など被害あり。
- ・ 町内で家が潰れた。ブロック塀が倒れた家があった。
- ・ 京壁がひび割れして、壁が多く落ちていた。戸棚の中では食器が移動したり観音は開いて食器が落ち割れた。仏壇の物は倒れた。

【震度 5 弱】宮城加美町小野田 *

- ・ 防火扉が閉った。
- ・ 同居の家族（50 代）は、風呂に入ってたらしく、湯が大きく波打って恐かったらしい、逃げるに逃げられなかったとの話です。

【震度 5 弱】栗原市瀬峰 *

- ・ 一部道路の側面（法面）が崩れていた。

【震度 5 弱】仙台青葉区雨宮 *

- ・ コンクリートの洗濯物干し場タタキに危裂が生じた。ブロックの物置の壁の亀裂が出来た。戸が開かなくなったり、壊れた。
- ・ 食器棚から、ガラスのカップが落ち割れました。
- ・ 勝手に鍵の閉まっていた窓が開いた、取り付けであるクーラーがずれた。
- ・ 住宅の基礎部分に亀裂が入りました。

【震度 5 弱】仙台太白区山田 *

- ・ 増改築したエレベーター室と庁舎境エクスパンションの床材がめくれた。
- ・ リビングのシャンデリアが落下し破損。
- ・ 室内のドアの開閉が悪くなるなどした。
- ・ 戸だなの中の食器のズレ、軽いもの（たてかけていたペットボトル）の落下、本だなからの本の飛び出し、炊飯器の飛び出しなど。

【震度 5 弱】色麻町四竈 *

- ・マンホールの蓋が浮き、貯水槽の水が溢れた。
- ・店舗兼住宅だが店内の商品が棚から落ちて破損（酒店）。食器棚の戸は開かなかったので落下はなかったが、棚の中で倒れたグラス等が破損。

【震度 5 弱】宮城加美町中新田 *

- ・1 階の壁に縦に亀裂が 1 本入った 東向きの食器棚に入れてた盾 20 個位が全部倒れた。
- ・物置小屋の戸びらの、すき間が大きく出た。トイレの戸びらも閉まりが悪く、戸びらを少し削った。古い建物だから、ガタガタしている。座敷の畳が歪んだようだ。

【震度 5 弱】中山町長崎 *

- ・町内において、カーポートや車庫が約 10 軒倒壊した（屋根に残雪があった影響）。
- ・地震が落ちついた後、事務所に行くと、PC が半分以上倒れていた。小屋の中の自転車が倒れているのを確認した。
- ・2 月が一番雪の多い時ですので、屋根には相当雪が積っていたので自動車が入っている状態で車庫がつぶれた所が、同じ町内で 3 軒ほど、町全体では 2 ケタと聞いています。
- ・となりの家のカーポート（4 つ足）が倒れた。
- ・地区内で積雪があったせいか、簡易的なカーポートの為か、8 件ほど屋根が落ちました。（カーポートが潰れました。）
- ・町内でカーポート（屋根に残雪あり）が 10 数軒倒壊した。
- ・雪の重みなどでカーポートが倒れた所がありました。
- ・別棟の蔵の壁の一部が剥がれた。

【震度 5 弱】白河市郭内

- ・白河市鬼越では、歩道に亀裂が入ったり盛り上がったり、トイレの便器から水がこぼれ出る程の揺れだった。
- ・自宅周辺は大きな被害はなかったが 3.11 でひび割れした所が少し広がった。近隣の家屋に壁が落ちたり作り付けの棚が落ち、1 部損害の被害を受けている。
- ・墓地の墓石が移動した。

【震度 5 弱】白河市八幡小路 *

- ・外壁や建物の基礎部分に亀裂。
- ・10 年前の地震で、風呂のタイルとモルタル部分にひびが入ったが、より大きく、お風呂のタイルとモルタルにひび。2 F のベランダのモルタルもひび。
- ・自宅のクーラーの室外機が全て動いてズレた。ガラスケースが倒れた。2 段に分かれているタンスの上部がズレて、落ちそうになった。
- ・建物の外壁（漆喰）と室内の壁（漆喰）が一部、落下したり亀裂が入ったりした。

【震度 5 弱】猪苗代町城南

- ・自宅敷地内で液状化部分が発生した。

【震度 5 弱】笠間市石井＊

・ 近隣の道路の地割れ，段差が多く場所（箇所）で見受けられた．一部では地盤に亀裂が発生し水道管の損傷により水漏れがありました．

【震度 5 弱】笠間市中央＊

- ・ 一般住宅台所タイル目地の剥がれ．
- ・ 一般住宅室内壁のひび．
- ・ 一般住宅基礎仕上げモルタルのひび．
- ・ 一般住宅瓦屋根のずれ．

※上記内容は一般市民からの自己申告によるもの

- ・ 笠間図書館 書架から一部書籍落下．
- ・ 友部図書館 書架から一部書籍落下．
- ・ 岩間図書館 書架から一部書籍落下．
- ・ 笠間市役所岩間支所エレベーター停止．
- ・ 市民体育館アリーナ吊り天井パネルズレ．市内各小中学校：防火扉作動やエレベーター停止案件複数あり．
- ・ 笠間市八雲 2-5-19：道路街灯のカバー落下・破損．

※上記は笠間市災害対策本部で確認した案件（主な物）．

- ・ かわらの落下がひどい（自宅）．ぐしは全部落下．

【震度 5 弱】城里町石塚＊

- ・ 仏壇が倒れ，扉が外れた．